

平成29年

鹿児島県の観光の動向
～鹿児島県観光統計～



平成30年11月



鹿児島県PR・観光戦略部観光課

目次

「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」の見方	P 3
■ 平成 29 年「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」(概要)	
1 延べ宿泊者数・延べ日帰り客数	P 10
2 外国人延べ宿泊者数	P 10
3 観光消費額	P 11
■ 平成 29 年「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」(詳細)	
1 宿泊者数	
(1) 月別延べ宿泊者数	P 16
(2) 発地別県外延べ宿泊者数	P 17
(3) 交通機関別県外延べ宿泊者数	P 18
(4) 外国人延べ宿泊者数	P 19
2 地区別の動向	
(1) 地区別延べ宿泊者数	P 21
(2) 地区別延べ日帰り客数	P 31
(3) 地区別延べ宿泊者数+地区別延べ日帰り客数	P 32
(4) 地区別外国人延べ宿泊者数	P 33
■ 参考資料	
1 全国における宿泊者の動向	
(1) 月別延べ宿泊者数(平成 29 年)	P 36
(2) 都道府県別延べ宿泊者数(平成 29 年)	P 36
(3) 都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成 29 年)	P 36
2 九州における宿泊者の動向	
(1) 九州各県別延べ宿泊者数	P 37
(2) 九州各県別外国人延べ宿泊者数	P 38
3 鹿児島県観光動向調査	
(1) 月別の宿泊客数	P 39
(2) 月別の主要観光施設・ドライブインの入場者数	P 39
(3) 旅行形態別延べ宿泊客数	P 40
(4) 月別旅行形態の動向	P 41
4 教育旅行の受入状況	
(1) 鹿児島県全体の教育旅行の受入状況(推移)	P 42
(2) 月別の教育旅行の受入状況(平成 28 年～29 年)	P 42
(3) 県内地区別の教育旅行の受入状況(平成 28 年～29 年)	P 43
(4) 学校種別の構成比(平成 29 年)	P 43
5 スポーツ合宿の受入状況	
(1) 鹿児島県全体のスポーツ合宿の受入状況(推移)	P 44
(2) 県内地区別のスポーツ合宿の受入状況(平成 28 年度～29 年度)	P 44
(3) 団体区分(カテゴリー)の状況	P 45
(4) 発地別の状況	P 45
(5) 交通手段の状況	P 46
(6) 競技種目の状況	P 46

6	コンベンションの開催状況	P 4 7
7	国際観光船受入状況	
(1)	全国におけるクルーズ船の寄港状況	P 4 8
(2)	鹿児島県におけるクルーズ船の寄港状況	P 4 9

鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～の見方

この「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」は、平成29年（1月～12月）1年間の宿泊者（延べ宿泊者数）、日帰り客（延べ日帰り客数）及び外国人宿泊者（外国人延べ宿泊者数）の動向等について、「宿泊旅行統計」（観光庁）※注1、「観光入込客統計」（観光庁）※注2、「鹿児島県観光動向調査」（鹿児島県）※注3の統計結果や、県内各市町村、関係機関等の御協力を得て実施した観光地点入込状況、交通機関利用状況等の調査をとりまとめたものである。

※ 注1 「宿泊旅行統計」（観光庁）

（1）調査の目的

宿泊旅行統計調査は、我が国の宿泊旅行の実態を全国規模で把握することを目的とする。

（2）調査の対象

日本国内において宿泊業を営む、ホテル、旅館、簡易宿所、会社、団体の宿泊所などの全宿泊施設である。

なお、事業所母集団データベース（総務省）をもとに観光庁で補正を加えた母集団名簿により調査を行った。

【鹿児島県内の対象施設数】※平成29年12月時点

鹿児島県内の対象施設数	1,427施設
従業員数10人以上の宿泊施設数	223施設
従業員数9人以下の宿泊施設数	1,204施設

（3）調査の時期

四半期毎

（4）抽出方法

調査対象施設の抽出については以下のとおり

- 従業者数10人以上の事業所 : 全数調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出するサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出するサンプル調査

（5）主な調査事項

- 各月の延べ・実宿泊者数及び外国人延べ・実宿泊者数
- 各月の延べ宿泊者数の居住地別内訳（県内、県外の別）
- 各月の外国人延べ宿泊者数の国籍別内訳

（6）調査の方法

調査は、観光庁から調査対象施設へ調査票を配布し、報告者（調査対象施設）が自ら調査票に記入し返送する方法で実施した。

また、調査の実施、審査・集計等については民間に委託して実施した。

(7) 結果の推定方法

調査の未回収分については、調査結果に施設所在地（47 区分）×従業者数（5 区分）の層ごとに母集団施設数に対する回収施設の逆数（母集団施設／回収施設数）を乗じて合算した。

なお、平成 29 年の調査を通じて 1 年間、標本の総和が 1,000 人泊（人）以上になる結果表セルにおいて 50%以上のシェアを占める標本については、別途層を設け、乗率 $Nh/nh=1$ とした。

以上より、統計の推定値は次の式で表される。

$$G = \sum_h \frac{N_h}{n_h} \sum_i X_{hi}$$

G : 総計（延べ宿泊者数等）の推定値

X_{hi} : 第 h 層の第 i 番目の施設の調査結果（延べ宿泊者数等）

n_h : 第 h 層の標本（回収）施設数

N_h : 第 h 層の母集団施設数

また、各月ごとの調査結果を、平成 29 年 1 月 1 日時点で把握した平成 28 年中の調査対象施設の開業、廃業等施設数を反映させ、各月毎の調査対象施設数により、遡及して推計し直した。

(8) 用語の解説

「宿泊施設」

旅館業法に基づく営業許可を得ているホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの施設をいう。

「従業者数」

従業者とは、当該宿泊施設で働いているすべての人をいう（実人員数）。派遣労働者、在籍出向など出向元に籍がありながら当該施設に来て働いている人、下請けとして他の会社など別経営の事業所から来て働いている人を含む。なお、宿泊施設以外の施設（遊園地、ゴルフ場、スキー場、プール等）を併設している場合で、会計上も宿泊施設営業と他の事業に分けている場合は宿泊施設営業に従事している人のみとした。

「延べ宿泊者数」

延べ宿泊者数とは、各月における宿泊者（寝具を使用して施設を利用するもの。子供や乳児を含む。）の延べ人数をいう。

「外国人延べ宿泊者数」

外国人延べ宿泊者数とは、各月における外国人（日本国内に住所を有しないもの）の宿泊者の延べ人数をいう。ただし、日本国内の住所の有無による回答が困難な施設は、日本の国籍を有しないものを外国人宿泊者として回答しても差し支えないこととした。

※ 注2「観光入込客統計」（観光庁）

（1）調査の目的

観光庁では、地域間で観光に関する現状や動向を全国的に比較できるようにしつつ、観光振興に資するため、平成21年12月に観光入込客に関する統一的な把握のための「共通基準」を策定した。

本県では、平成22年4月から当該基準を導入した調査を実施し、結果を観光庁に報告している。

（2）調査の時期

四半期毎

（3）調査体系

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査する。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査する。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

（4）集計・公表する項目

- 観光地点を訪れた観光入込客数
- 観光地点を訪れた観光入込客一人当たりの平均消費額
- 観光地点を訪れた観光入込客の総消費額

（5）用語の解説

「観光地点」

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設等を意味し、次に掲げる要件を全て満たすものを集計の対象としている。

- ① 非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点
- ② 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③ 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

「観光入込客」

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者。本基準では観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客としている。

※ 注3 「鹿児島県観光動向調査」(鹿児島県)

(1) 調査の目的

本県では最新の観光客の動向を定期的に把握し、本県観光の誘致対策等に役立てるとともに、一般の各観光関係者のビジネスや効果的な事業展開等広く民間の活用に資するため、平成19年4月から県内の主要宿泊施設、観光施設等を対象として、宿泊の入込状況についてアンケート調査を実施している。

(2) 調査の時期

毎月

(3) 調査の対象

- ① ホテル・旅館 80施設
- ② 観光施設 20施設
- ③ ドライブイン 5施設

※平成29年12月時点回答施設数

(4) 調査方法及び留意事項

毎月、対象施設に調査票を送付し、調査結果を取りまとめている。
調査対象施設については、新たに建設されたものなどを追加している。

(5) 主な調査事項

〈宿泊施設〉

- 延べ宿泊客数(全宿泊客数, 外国人宿泊客数)
- 宿泊形態(団体, 個人旅行の別)
- 発地別宿泊客数 等

〈観光施設・ドライブイン〉

- 入場者, 来場者数 等

(6) 「発地別県外延べ宿泊者数」の発地区分内訳

地区	該当都道府県等			
北海道	北海道			
東北	青森 秋田	岩手 山形	宮城	福島
関東	茨城 千葉	栃木 東京	群馬 神奈川	埼玉 山梨
北陸	新潟	福井	富山	石川
中部	静岡	愛知	岐阜	長野
関西	滋賀 兵庫	京都 三重	大阪 和歌山	奈良
中国	鳥取 山口	島根	岡山	広島
四国	徳島	香川	愛媛	高知
九州	福岡 大分	佐賀 宮崎	長崎	熊本
沖縄	沖縄			
国外	日本以外の全ての国			

1 地区別延べ宿泊者数の推定の方法

地区別の宿泊者数については、県が観光庁から宿泊旅行統計調査の調査票情報（鹿児島県内の宿泊施設分）の提供を受け、施設所在地区別に推定を行った。

「地区別延べ宿泊者数」等の施設所在地区別の内訳

地区名	該当市町村			
鹿児島地区	鹿児島市			
指宿地区	指宿市			
霧島地区	霧島市			
北薩地区	阿久根市 長島町	薩摩川内市	出水市	さつま町
大隅地区	鹿屋市 大崎町 肝付町	垂水市 東串良町	曾於市 錦江町	志布志市 南大隅町
種子島地区	西之表市	中種子町	南種子町	
屋久島地区	屋久島町			
奄美地区	奄美市 龍郷町 伊仙町	大和村 喜界町 和泊町	宇検村 徳之島町 知名町	瀬戸内町 天城町 与論町
その他地区	枕崎市 南九州市 三島村	日置市 伊佐市 十島村	いちき串木野市 始良市	南さつま市 湧水町

2 地区別延べ日帰り客数の推定の方法

地区別の日帰り客数については、県が観光庁に報告する調査票情報を用いて施設所在地区別に推定を行った。

※施設所在地区別の内訳については上表と同じ

3 日帰り客の延べ人数の推定の方法

日帰り客数について観光庁は、観光地点を訪れた観光入込客数（延べ人数）を平均訪問地点数で割った、観光入込客数（実人数）で公表しているが、本統計においては、平均訪問地点数で割る前の延べ人数を用いた。

※「延べ人数」と「実人数」の違い

「実人数」とは例えば、1人の観光入込客が県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回分と数えることとなる。

「延べ人数」とは例えば、1人の観光入込客が県内の3つの観光地点を訪れたとしたら、3回分と数えることとなる。

4 発地別県外延べ宿泊者数について

発地別県外延べ宿泊者数については、「鹿児島県観光動向調査」のデータを用いた。

5 交通機関別県外延べ宿泊者数について

観光庁「宿泊旅行統計」の県外延べ宿泊者数をベースとして、鉄道、バス、航空、船舶事業者及び高速道路事業者の協力により得られたデータをもとに、県が交通機関別に推定を行った。

平成 29 年「鹿児島県の観光の動向～ 鹿児島県観光統計～」(概要)

平成29年「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」の概要

- ・「延べ宿泊者数」は7,987千人で、前年比10.9%の増加
- ・「延べ日帰り客数」は13,782千人で、前年比5.1%の増加
- ・「延べ宿泊者数」と「延べ日帰り客数」の合計は21,769千人で、前年比7.2%の増加
- ・「外国人延べ宿泊者数」は744,180人で、前年比54.7%の増加
- ・「観光消費額」は2,842億円で、前年比10.4%の増加

1 延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】・延べ日帰り客数【出典：観光庁「観光入込客統計」】

■ 平成29年の鹿児島県内の宿泊施設の延べ宿泊者数は7,986,670人で、前年比10.9%の増加となった。

また、平成29年の鹿児島県内の観光地点における観光目的の延べ日帰り客数は13,782,000人で、前年比5.1%の増加となった。

	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	県外	県内	県外	県内	県外	県内
延べ宿泊者数 (1～12月分)	7,986,670		7,202,190		10.9%	
	5,766,410	2,021,800	5,126,650	1,969,960	12.5%	2.6%
延べ日帰り客数 (1～12月分)	13,782,000		13,112,000		5.1%	
	3,148,000	10,623,000	2,416,000	10,695,000	30.3%	-0.7%
合計	21,768,670		20,314,190		7.2%	
	8,914,410	12,644,800	7,542,650	12,664,960	18.2%	-0.2%

※居住地不詳を含むため、合計とは一致しない。

2 外国人延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】

■ 平成29年の鹿児島県内の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数は744,180人であり、前年比54.7%の増加となった。

韓国：イースター航空の就航や釜山チャーター便があったこと等により増加。

台湾：チャイナエアラインの増便等により増加。

中国：映画撮影のための長期宿泊により、団体客を中心として増加。

香港：香港エクスプレスの増便等により増加。

外国人延べ宿泊者数	前年比(増減率)
平成29年 744,180	54.7%
(平成28年) 480,920	

※ 全宿泊施設が調査対象

国籍別外国人延べ宿泊者数(構成比)	前年比(増減率)
韓国 80,360 (14.0%)	33.9%
台湾 125,480 (21.8%)	15.9%
中国 86,820 (15.1%)	45.6%
香港 192,660 (33.5%)	55.8%
米国 10,880 (1.9%)	1.6%
シンガポール 8,360 (1.5%)	23.1%
タイ 4,970 (0.9%)	12.4%
その他 65,500 (11.4%)	15.4%
合計 575,030	33.7%
(平成28年) (430,250)	

※ 従業者数10人以上の施設が調査対象

※ その他には国籍(出身地)不詳を含む

3 観光消費額【出典：観光庁「観光入込客統計」】

■ 鹿児島県への観光入込客の観光消費額は284,243百万円で、10.4%の増加となった。

(百万円)

		平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
日本人	宿泊	187,752		182,977		2.6%	
		県外	県内	県外	県内	県外	県内
	152,495	35,257	145,742	37,234	4.6%	-5.3%	
	日帰り	56,153		47,607		18.0%	
県外		県内	県外	県内	県外	県内	
22,016	34,137	16,980	30,627	29.7%	11.5%		
訪日外国人	40,338		26,967		49.6%		
合計	284,243		257,550		10.4%		
	県外	県内	県外	県内	県外	県内	
	214,849	69,394	189,689	67,862	13.3%	2.3%	

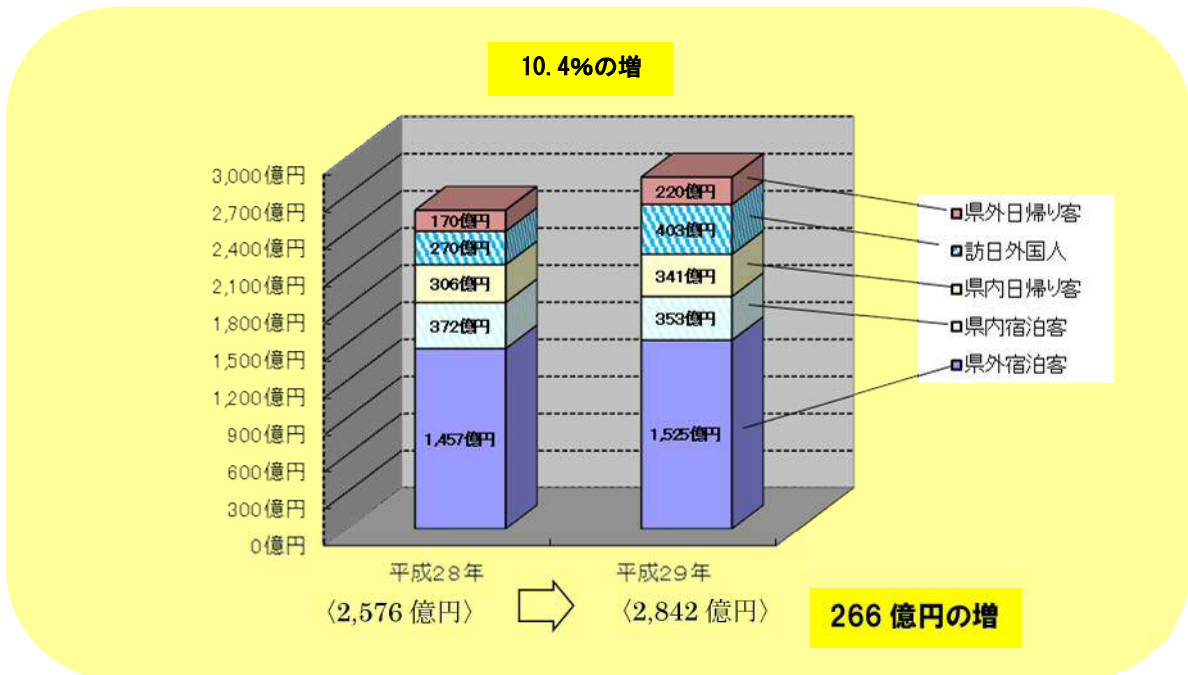
【参考 観光消費額単価】 (円)

		平成29年		平成28年	
日本人	宿泊	31,844		32,120	
		県外	県内	県外	県内
	36,508	20,510	38,386	19,598	
	日帰り	4,841		4,563	
県外		県内	県外	県内	
7,780	3,893	7,476	3,631		
訪日外国人	72,161		76,072		

※ 観光消費額は、実人数（単位：人回）と観光消費額単価から算出している。実人数については観光入込客統計の共通基準に則り、観光庁の宿泊旅行統計に推計を行い算出している。

※ 観光消費額単価は、鹿児島県内において、旅行者が1回の旅行で使用した金額である。

■ 観光消費額の前年との比較



○ 参考

1 延べ宿泊者数

	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	
延べ宿泊者数	6,870,930	7,322,530	7,534,490	7,972,730	7,202,190	7,986,670						
	県外 1,990,650 県内 4,753,990	県外 2,061,060 県内 5,145,650	県外 2,155,620 県内 5,280,060	県外 2,345,180 県内 5,492,400	県外 1,969,960 県内 5,126,650	県外 2,021,800 県内 5,766,410	1.1%	6.6%	2.9%	5.8%	-9.7%	10.9%
延べ日帰り客数	13,346,000	13,183,000	13,332,000	14,202,000	13,112,000	13,782,000						
	県外 10,004,000 県内 3,342,000	県外 11,362,000 県内 1,821,000	県外 11,382,000 県内 1,950,000	県外 11,929,000 県内 2,273,000	県外 10,695,000 県内 2,416,000	県外 10,623,000 県内 3,148,000	-2.5%	-1.2%	1.1%	6.5%	-7.7%	5.1%
合計	20,216,930	20,505,530	20,866,490	22,174,730	20,314,190	21,768,670						
	県外 11,994,650 県内 8,095,990	県外 13,423,060 県内 6,966,650	県外 13,537,620 県内 7,230,060	県外 14,274,180 県内 7,765,400	県外 12,664,960 県内 7,542,650	県外 12,644,800 県内 8,914,410	-1.3%	1.4%	1.8%	6.3%	-8.4%	7.2%

(注)居住地不詳を含むため、合計とは一致

2 外国人延べ宿泊者数

	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	
外国人延べ宿泊者数	170,570	214,810	266,000	415,730	480,920	744,180	83.6%	25.9%	23.8%	56.3%	15.7%	54.7%

※従業員数9人以下の宿泊施設の宿泊者数も含む

<国籍別外国人延べ宿泊者数>

	平成23年	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
		前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	
韓国	35,520	45,370	27.7%	44,910	-1.0%	48,930	9.0%	60,410	23.5%	60,010	-0.7%	80,360	33.9%
台湾	14,630	45,240	209.2%	75,470	66.8%	98,400	30.4%	126,850	28.9%	108,250	-14.7%	125,480	15.9%
中国	6,890	10,820	57.0%	11,880	9.8%	23,250	95.7%	50,300	116.3%	59,610	18.5%	86,820	45.6%
香港	4,900	9,920	102.4%	11,810	19.1%	28,660	142.7%	64,300	124.4%	123,680	92.3%	192,660	55.8%
米国	4,070	6,170	51.6%	8,760	42.0%	9,710	10.8%	9,640	-0.7%	10,710	11.1%	10,880	1.6%
シンガポール	1,750	3,230	84.6%	4,750	47.1%	6,420	35.2%	10,330	60.9%	6,790	-34.3%	8,360	23.1%
タイ	690	980	42.0%	2,130	117.3%	2,810	31.9%	3,630	29.2%	4,420	21.8%	4,970	12.4%
その他	16,830	16,390	-2.6%	26,890	64.1%	34,150	27.0%	47,780	39.9%	56,780	18.8%	65,500	15.4%
合計	85,280	138,120	62.0%	186,600	35.1%	252,330	35.2%	373,240	47.9%	430,250	15.3%	575,030	33.7%

※従業者数10人以上の施設が調査対象

※その他には国籍(出身地)不詳を含む

3 観光消費額

(百万円)

		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年							
		前年比(増減率)		前年比(増減率)		前年比(増減率)		前年比(増減率)		前年比(増減率)		前年比(増減率)							
日本人	宿泊	200,560		191,796		198,726		205,620		182,977		187,752							
		県外	県内	12.5%	県外	県内	-4.4%	県外	県内	3.6%	県外	県内	3.5%	県外	県内	-11.0%	県外	県内	2.6%
		161,971	38,589		152,513	39,283		156,340	42,386		157,992	47,628		145,742	37,234		152,495	35,257	
日本人	日帰り	38,130		39,223		44,120		48,926		47,607		56,153							
		県外	県内	-15.4%	県外	県内	2.9%	県外	県内	12.5%	県外	県内	10.9%	県外	県内	-2.7%	県外	県内	18.0%
		17,575	20,555		14,057	25,166		16,419	27,629		17,462	31,464		16,980	30,627		22,016	34,137	
訪日外国人		14,112		15,024		19,844		29,133		26,967		40,338							
			201.5%		6.5%		32.1%		46.8%		-7.4%		49.6%						
合計		252,802		246,043		262,690		283,679		257,550		284,243							
		県外	県内	10.8%	県外	県内	-2.7%	県外	県内	6.8%	県外	県内	8.0%	県外	県内	-9.2%	県外	県内	10.4%
		193,658	59,144		181,594	64,449		192,675	70,015		204,587	79,092		189,689	67,862		214,849	69,394	

平成 29 年「鹿児島県の観光の動向～ 鹿児島県観光統計～」(詳細)

1 宿泊者数

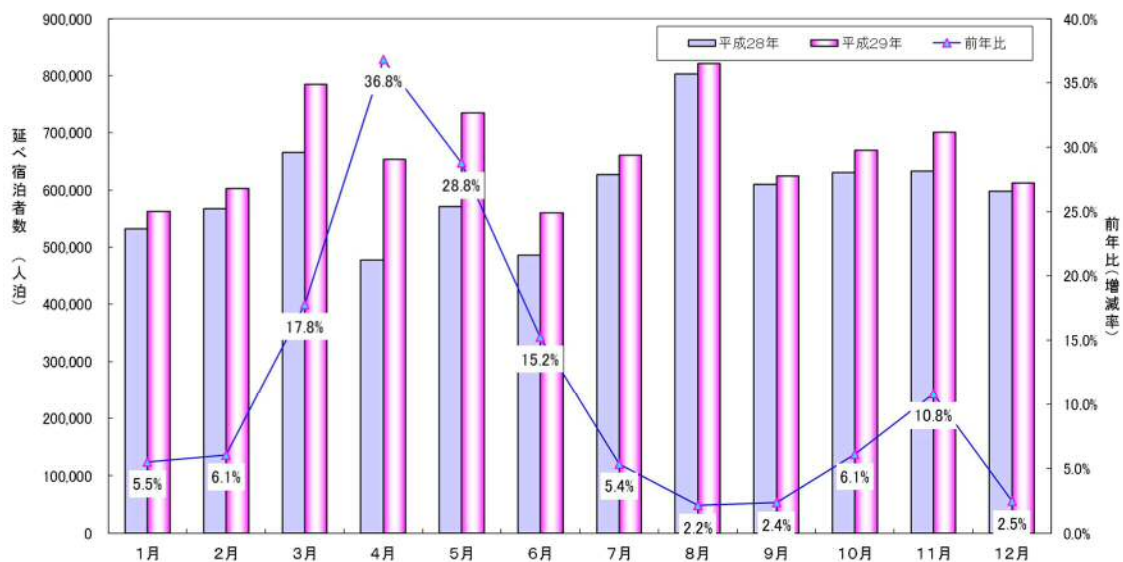
(1) 月別延べ宿泊者数 【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】

- ・平成28年の熊本地震による減少からの反動増等により、全ての月で宿泊客が増加した。
- ・県外・県内からの宿泊者ともに増加した。

	平成29年			平成28年				平成29年			平成28年		
	県外	県内	合計	県外	県内	合計		県外	県内	合計	県外	県内	合計
1月	398,700	146,380	562,180	362,400	155,280	532,650	8月	578,610	218,900	820,840	567,180	226,610	803,290
2月	446,090	139,040	602,130	411,720	140,350	567,620	9月	454,180	157,030	624,660	461,910	146,210	610,100
3月	587,810	182,000	784,320	487,110	166,690	665,930	10月	492,010	162,220	669,320	458,330	165,710	630,750
4月	475,590	140,500	653,730	334,700	136,190	477,740	11月	500,850	192,700	701,320	468,830	158,610	632,810
5月	545,030	178,740	735,300	391,020	167,290	571,100	12月	418,110	181,070	612,200	424,200	171,170	597,280
6月	412,950	142,430	560,250	333,440	141,990	486,150	合計	5,766,410	2,021,800	7,986,670	5,126,650	1,969,960	7,202,190
7月	456,470	180,790	660,420	425,810	193,860	626,750	前年比(増減率)	12.5%	2.6%	10.9%			

※ 延べ宿泊者数は四捨五入をしているため、各月の合計値と総数とは一致しない場合がある。

※ 合計は居住地不詳を含むため、県外・県内の合算値とは一致しない。



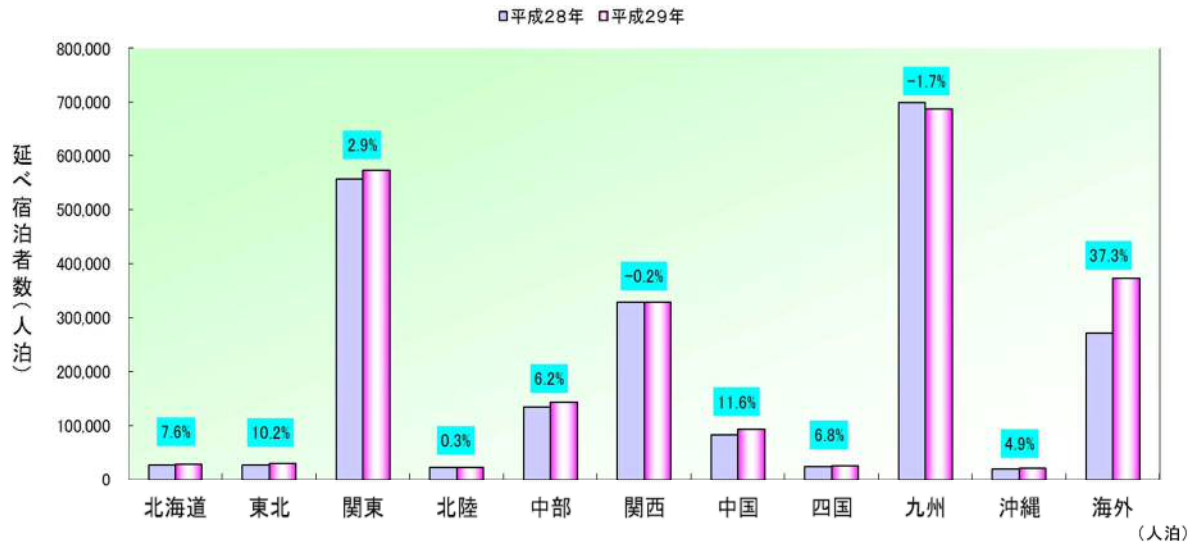
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	562,180	602,130	784,320	653,730	735,300	560,250	660,420	820,840	624,660	669,320	701,320	612,200	7,986,670
平成28年	532,650	567,620	665,930	477,740	571,100	486,150	626,750	803,290	610,100	630,750	632,810	597,280	7,202,190
前年比(増減率)	5.5%	6.1%	17.8%	36.8%	28.8%	15.2%	5.4%	2.2%	2.4%	6.1%	10.8%	2.5%	10.9%

1 宿泊者数

(2) 発地別県外延べ宿泊者数 【出典：「鹿児島県観光動向調査」】

県外からの宿泊者を発地別で前年と比較すると、香港・台湾を中心とした海外からの宿泊客が大幅に増加した。

また、発地別構成比をみると、九州地区（29.5%）が最も多く、次いで関東地区（24.6%），海外地区（16.0%）となっている。



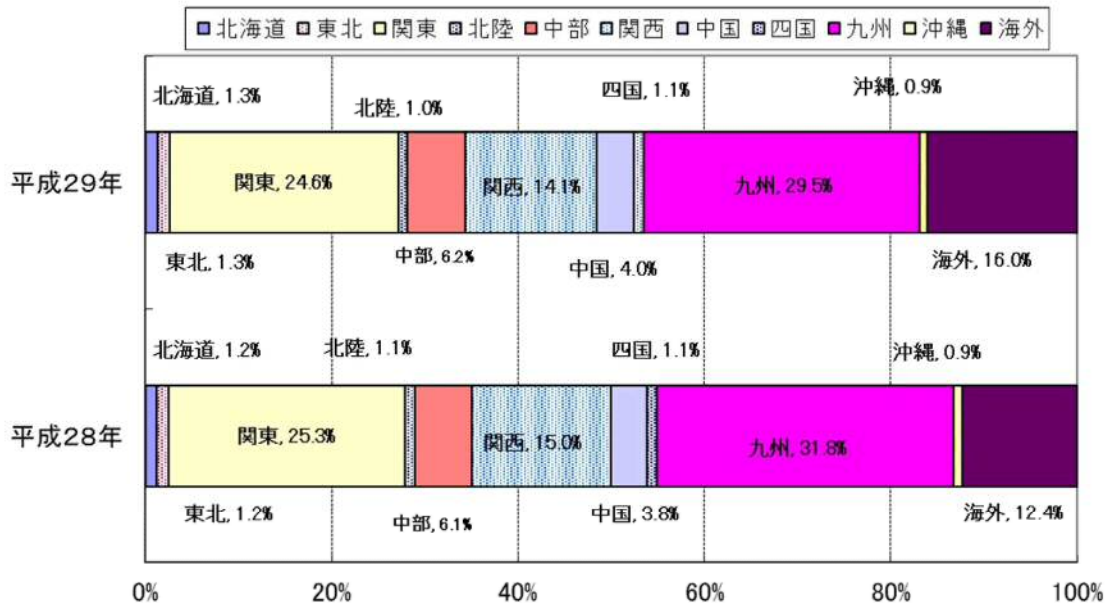
	北海道	東北	関東	北陸	中部	関西	中国	四国	九州	沖縄	海外
平成29年	29,479	30,311	573,407	23,342	143,516	329,016	93,234	25,589	687,929	21,685	373,923
平成28年	27,393	27,514	557,477	23,269	135,135	329,747	83,570	23,963	700,181	20,672	272,327
前年比(増減率)	7.6%	10.2%	2.9%	0.3%	6.2%	-0.2%	11.6%	6.8%	-1.7%	4.9%	37.3%

※ 県内主要宿泊施設が調査対象であり、宿泊旅行統計とは調査手法が異なる。

※ 九州は鹿児島県を除く6県の合計

※ 平成28年の数値は、平成29年のサンプル施設数とベースを合わせているため、「平成28年鹿児島県観光統計」で公表した数値とは異なる。

■ 発地別県外延べ宿泊者数の構成比

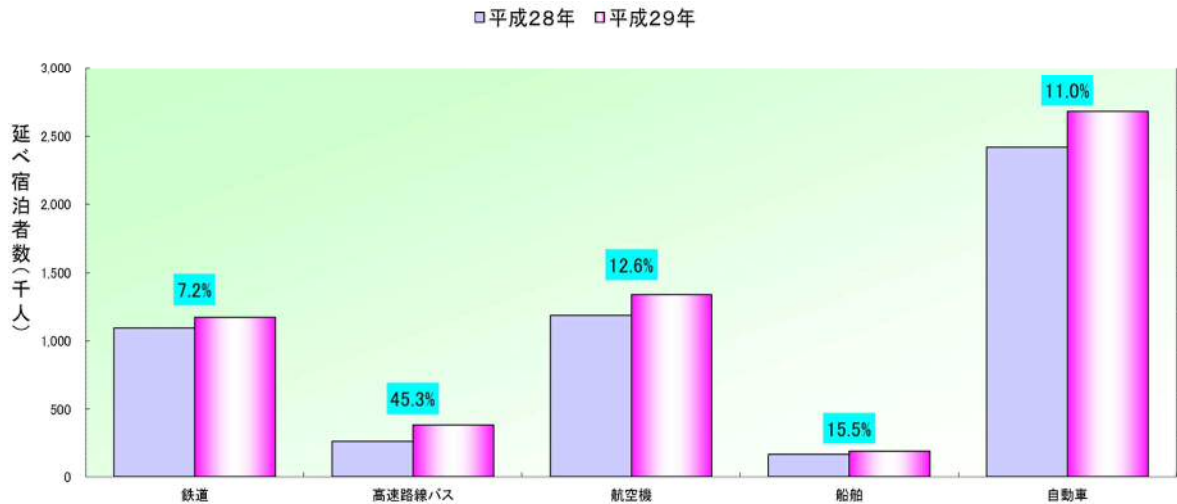


1 宿泊者数

(3) 交通機関別県外延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」及び県独自調査】

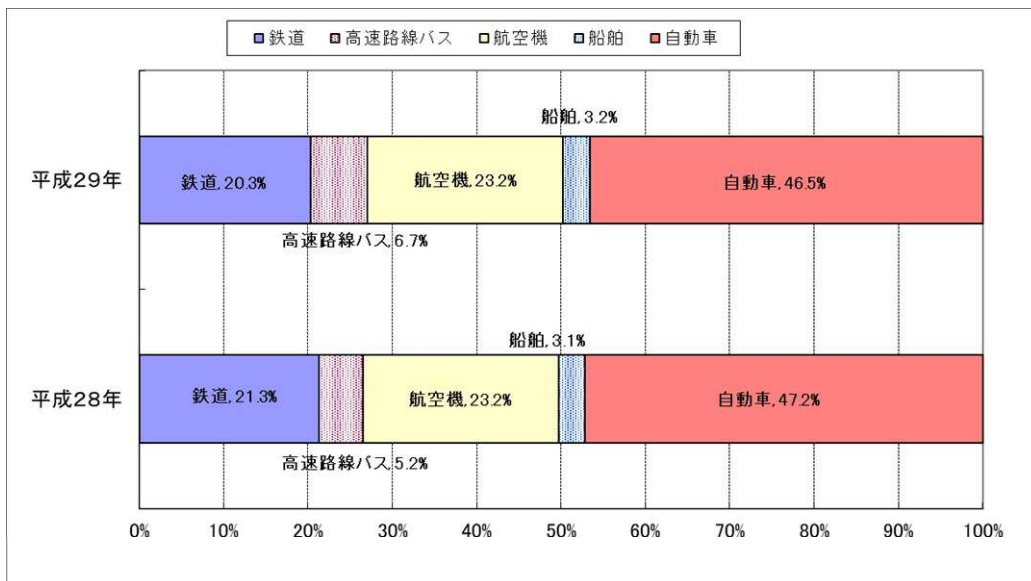
交通機関別県外延べ宿泊者数は、全ての交通機関において増加となり、高速路線バスが45.3%の大幅な増加となった。

また、交通機関別構成比で見ると、自動車（46.5%）が最も多く、次いで航空機（23.2%）、鉄道（20.3%）となっている。



	鉄道	高速路線バス	航空機	船舶	自動車
平成29年	1,172	385	1,339	186	2,683
平成28年	1,093	265	1,189	161	2,418
前年比(増減率)	7.2%	45.3%	12.6%	15.5%	11.0%

■ 交通機関別県外延べ宿泊者数の構成比



1 宿泊者数

(4) 外国人延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】

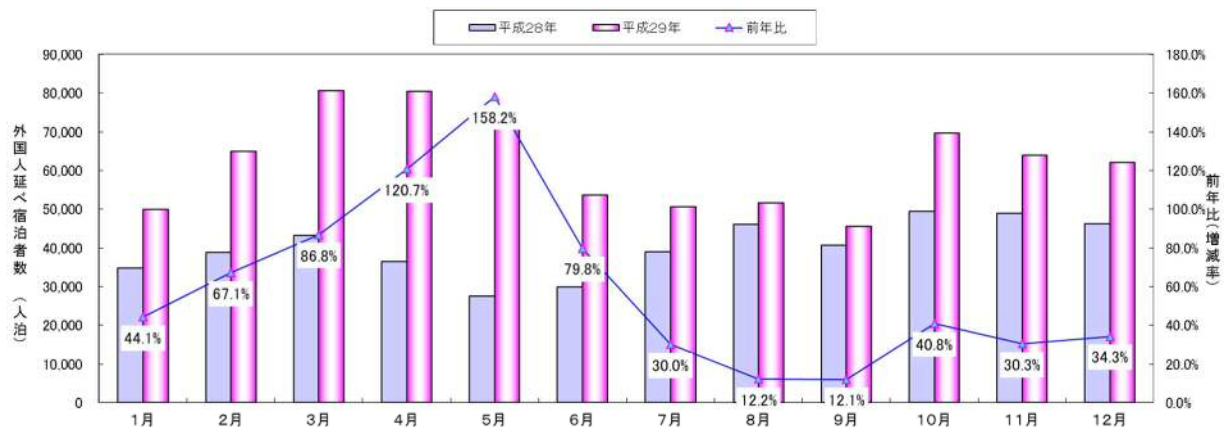
平成 29 年の鹿児島県内の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数は、前年比 54.7%増の 744,180 人と過去最高を記録した。

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震の減少からの反動増により 4 月・5 月で前年同月を大きく上回り、全ての月で増加となった。

国籍別の構成比では、香港(33.5%)が最も多く、次いで台湾(21.8%)、中国(15.1%)の順となっている。

- ・韓国からの宿泊客は、イースター航空の就航や、10月に釜山チャーターが運航したこと等により前年比 33.9%の増加。
- ・台湾からの宿泊客は、チャイナエアラインが7月に週4便から5便に増便したこと等により、前年比 15.9%の増加。
- ・中国からの宿泊客は、屋久島地区における映画撮影のための長期宿泊等により増加し、前年比 45.6%の増加。
- ・香港からの宿泊者は、香港エクスプレスが平成 29 年 3 月に週4便から週5便に増便したこと等により、前年比 55.8%の増加。

■ 月別外国人延べ宿泊者数



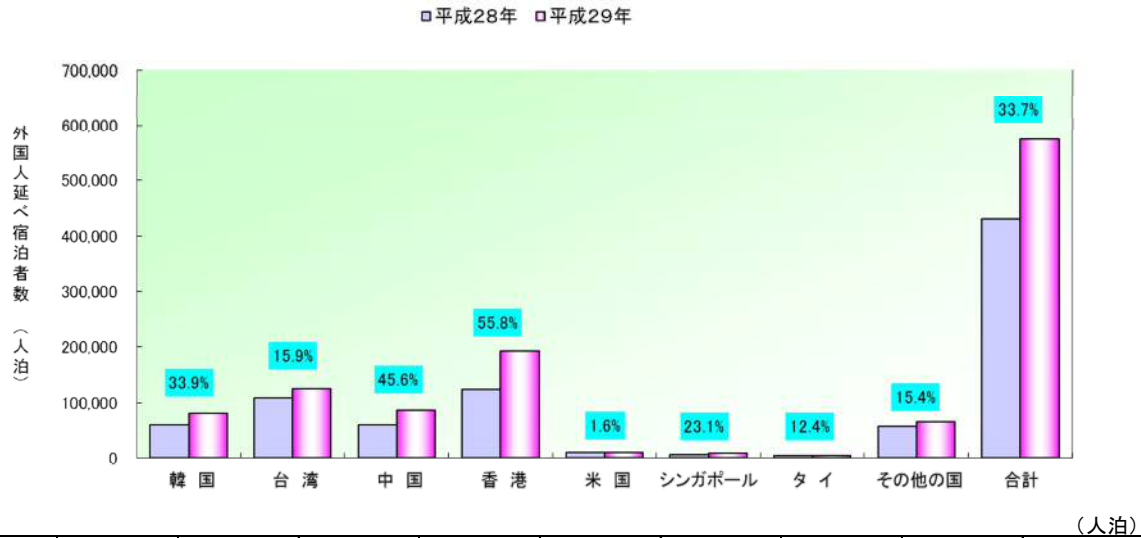
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成29年	50,020	64,920	80,680	80,490	70,870	53,640	50,670	51,630	45,530	69,690	63,870	62,160	744,180
平成28年	34,710	38,860	43,200	36,470	27,450	29,840	38,980	46,020	40,630	49,480	49,000	46,280	480,920
前年比(増減率)	44.1%	67.1%	86.8%	120.7%	158.2%	79.8%	30.0%	12.2%	12.1%	40.8%	30.3%	34.3%	54.7%

※ 従業員数 9 人以下の宿泊施設の宿泊者数も含む

1 宿泊者数

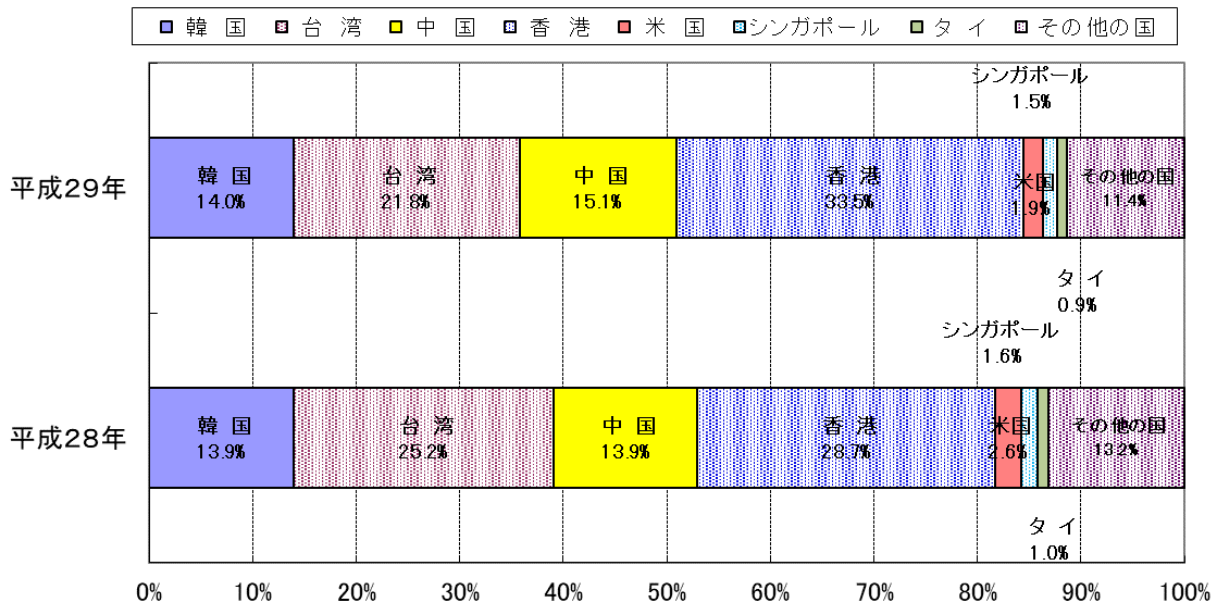
■ 国籍別外国人延べ宿泊者数

※ 従業者数 10 人以上の宿泊施設の宿泊者数



	韓国	台湾	中国	香港	米国	シンガポール	タイ	その他の国	合計
平成29年	80,360	125,480	86,820	192,660	10,880	8,360	4,970	65,500	575,030
平成28年	60,010	108,250	59,610	123,680	10,710	6,790	4,420	56,780	430,250
前年比(増減率)	33.9%	15.9%	45.6%	55.8%	1.6%	23.1%	12.4%	15.4%	33.7%

■ 国籍別外国人延べ宿泊者数の構成比 (※従業者数 10 人以上の宿泊施設の宿泊者数)



2 地区別の動向

(1) 地区別延べ宿泊者数 【出典：観光庁「宿泊旅行統計」を用いて県で推定】

平成29年の地区別延べ宿泊者数は、鹿児島地区、指宿地区、霧島地区、北薩地区、種子島地区、屋久島地区、奄美地区で前年を上回った。

地区別構成比は、鹿児島地区（41.5%）が最も高く、次いで霧島地区（14.8%）、奄美地区（9.7%）となっている。

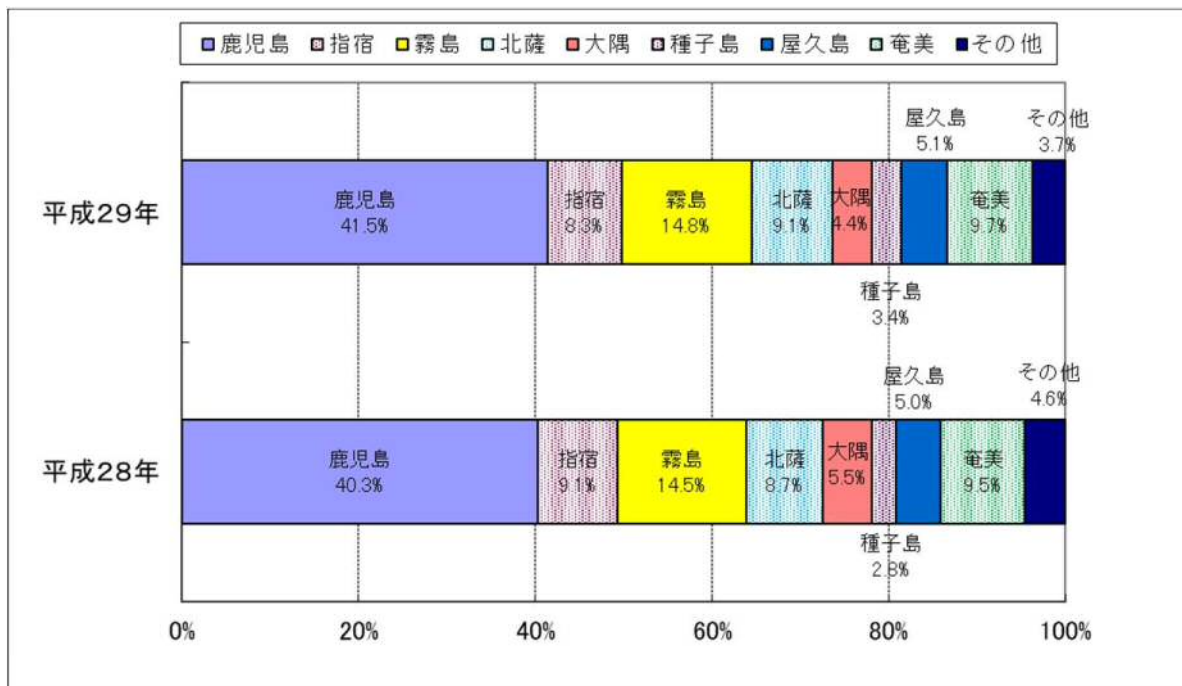
(人泊)

	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅
平成29年	3,312,190	663,639	1,178,567	724,630	354,943
平成28年	2,901,087	653,829	1,044,402	626,589	396,195
前年比(増減率)	14.2%	1.5%	12.8%	15.6%	-10.4%

	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成29年	275,475	406,888	774,982	295,356	7,986,670
平成28年	200,949	362,229	686,881	330,010	7,202,190
前年比(増減率)	37.1%	12.3%	12.8%	-10.5%	10.9%

※延べ宿泊者数は観光庁「宿泊旅行統計」を元に推計しているため、各地区の合計値と総数が一致しない場合がある（観光庁「宿泊旅行統計」の延べ宿泊者数は一の位を四捨五入しているため）。

■ 地区別延べ宿泊者数の構成比



2 地区別の動向

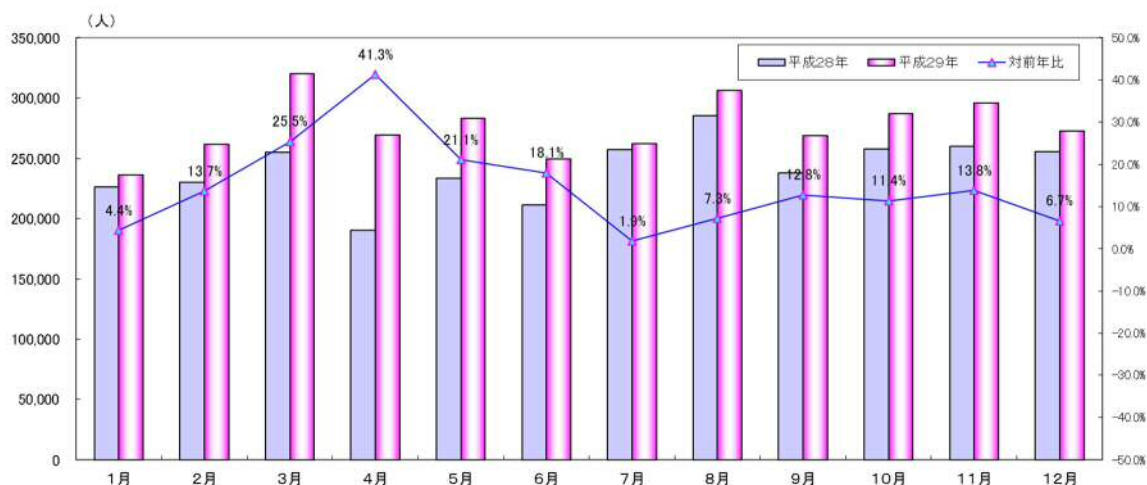
■ 鹿児島地区の延べ宿泊者数の動向

鹿児島地区の延べ宿泊者数は3,312,190人で、前年比14.2%の増加。
 平成28年の熊本地震による減少からの反動増により、県内からの宿泊客、県外からの宿泊客はともに増加。
 外国人宿泊客は増加し、全体としても増加。

鹿児島地区	(人)				前年比(増減率)	
	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
延べ宿泊者数	3,312,190		2,901,087		14.2%	
1~12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	2,422,383	808,154	2,154,993	701,959	12.4%	15.1%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【鹿児島地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	236,064	261,643	320,284	269,337	282,961	249,711	262,022	306,191	268,734	287,028	295,787	272,429	3,312,190
平成28年	226,166	230,073	255,269	190,645	233,622	211,522	257,228	285,450	238,166	257,685	259,849	255,413	2,901,087
前年比(増減率)	4.4%	13.7%	25.5%	41.3%	21.1%	18.1%	1.9%	7.3%	12.8%	11.4%	13.8%	6.7%	14.2%

2 地区別の動向

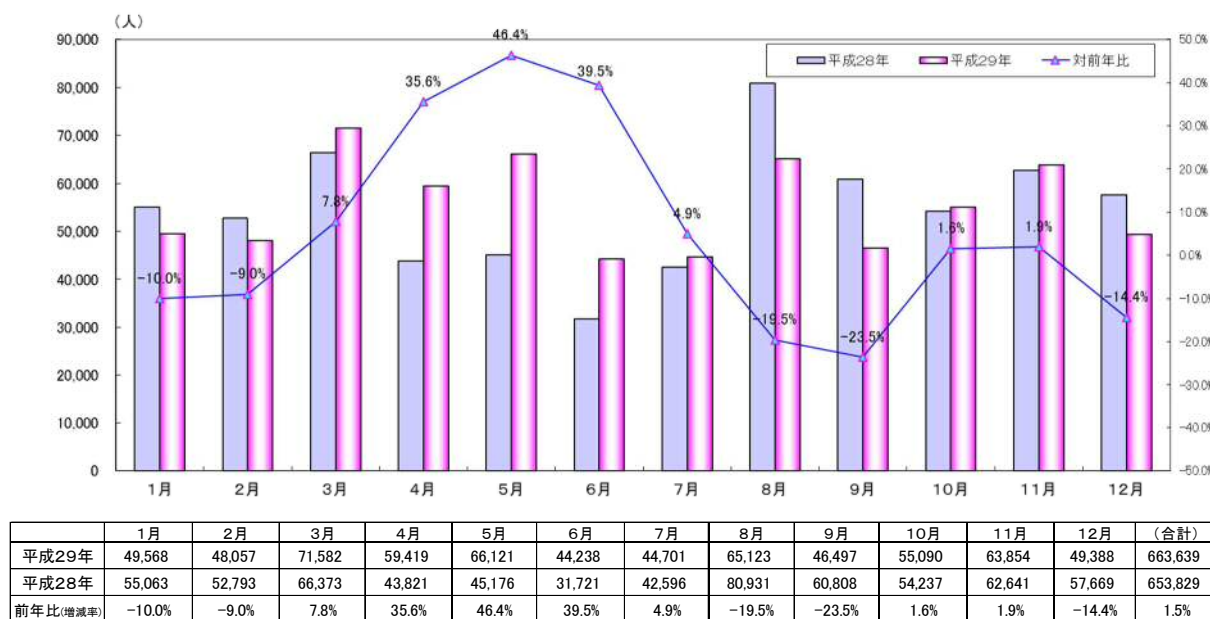
■ 指宿地区の延べ宿泊者数の動向

指宿地区の延べ宿泊者数は663,639人で、前年比1.5%の増加。
 平成28年の九州ふっこう割による増加からの反動減により、県内からの宿泊客は減少したものの、県外からの宿泊客は増加。
 外国人宿泊客は減少し、全体としては増加。

指宿地区	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	延べ宿泊者数	663,639		653,829		1.5%
1～12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	540,413	108,022	513,065	130,326	5.3%	-17.1%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【指宿地区の月別延べ宿泊者数】



2 地区別の動向

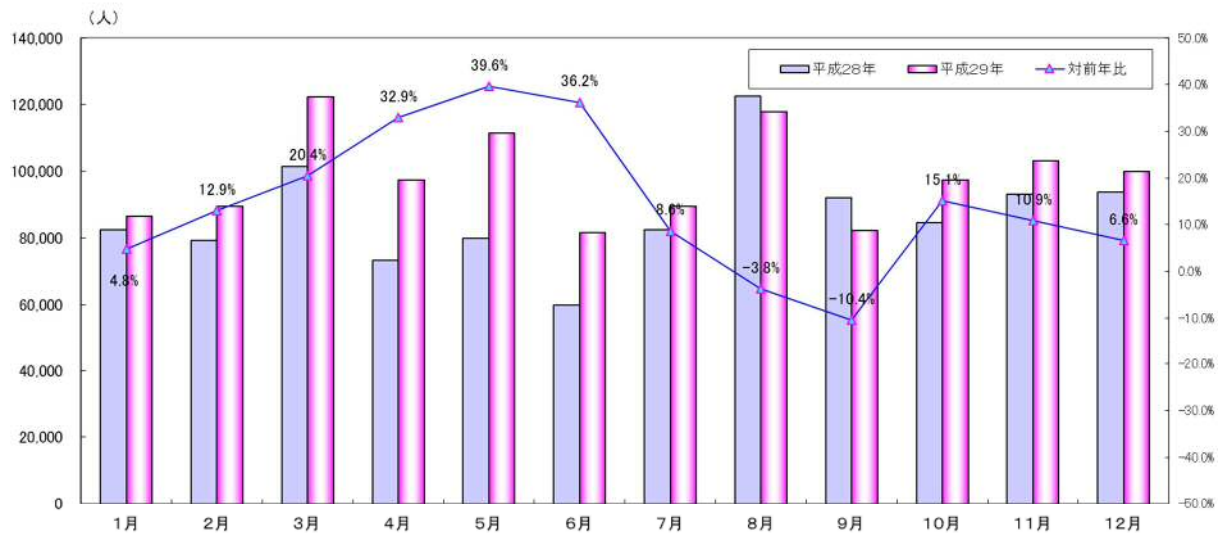
■ 霧島地区の延べ宿泊者数の動向

霧島地区の延べ宿泊者数は1,178,567人で、前年比12.8%の増加。
 平成28年の九州ふっこう割による増加からの反動減により、県内からの宿泊客は減少したものの、県外からの宿泊客は増加。
 外国人宿泊客は増加し、全体としても増加。

霧島地区	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	延べ宿泊者数	1,178,567		1,044,402		12.8%
1～12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	883,037	266,918	755,226	273,656	16.9%	-2.5%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【霧島地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	86,417	89,423	122,220	97,401	111,382	81,623	89,545	117,770	82,331	97,413	103,088	99,955	1,178,567
平成28年	82,483	79,171	101,498	73,268	79,798	59,933	82,435	122,458	91,929	84,632	92,994	93,803	1,044,402
前年比(増減率)	4.8%	12.9%	20.4%	32.9%	39.6%	36.2%	8.6%	-3.8%	-10.4%	15.1%	10.9%	6.6%	12.8%

2 地区別の動向

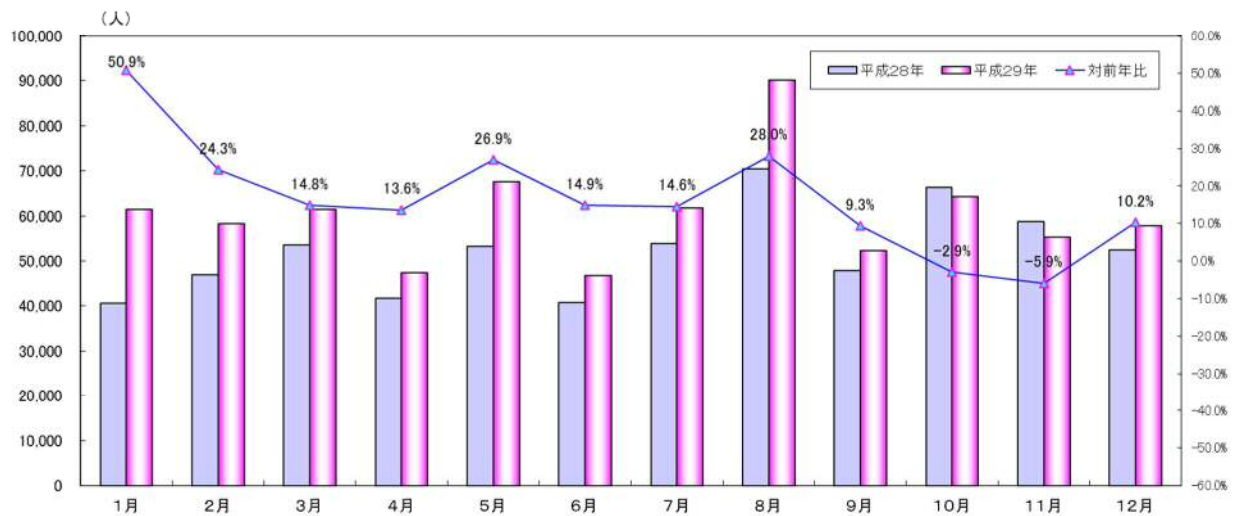
■ 北薩地区の延べ宿泊者数の動向

北薩地区の延べ宿泊者数は724,630人で、前年比15.6%の増加。
 平成28年の熊本地震による減少からの反動増により、県内からの宿泊客、県外からの宿泊客はともに増加。
 外国人宿泊客は増加し、全体としても増加。

北薩地区	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	延べ宿泊者数	724,630		626,589		15.6%
1~12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	494,821	211,207	418,940	198,951	18.1%	6.2%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【北薩地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	61,407	58,240	61,463	47,420	67,570	46,841	61,697	90,156	52,323	64,337	55,320	57,856	724,630
平成28年	40,692	46,873	53,537	41,752	53,230	40,777	53,858	70,444	47,865	66,271	58,802	52,485	626,589
前年比(増減率)	50.9%	24.3%	14.8%	13.6%	26.9%	14.9%	14.6%	28.0%	9.3%	-2.9%	-5.9%	10.2%	15.6%

2 地区別の動向

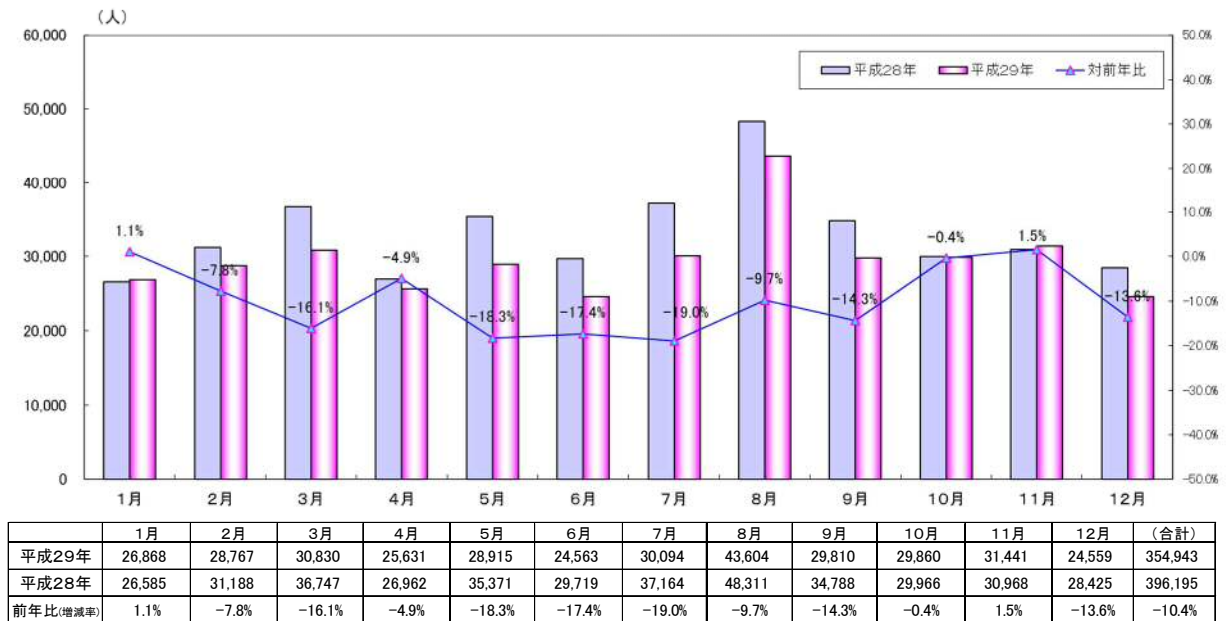
■ 大隅地区の延べ宿泊者数の動向

大隅地区の延べ宿泊者数は 354,943 人で、前年比 10.4%の減少。
 平成 28 年に比べ大会参加者が少なかったため県内からの宿泊客、県外からの宿泊客ともに減少。
 外国人宿泊客数は増加したものの、全体としては減少。

		(人)					
大隅地区		平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
延べ宿泊者数		354,943		396,195		-10.4%	
1～12月分		県外	県内	県外	県内	県外	県内
		219,838	125,520	255,730	135,130	-14.0%	-7.1%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【大隅地区の月別延べ宿泊者数】



2 地区別の動向

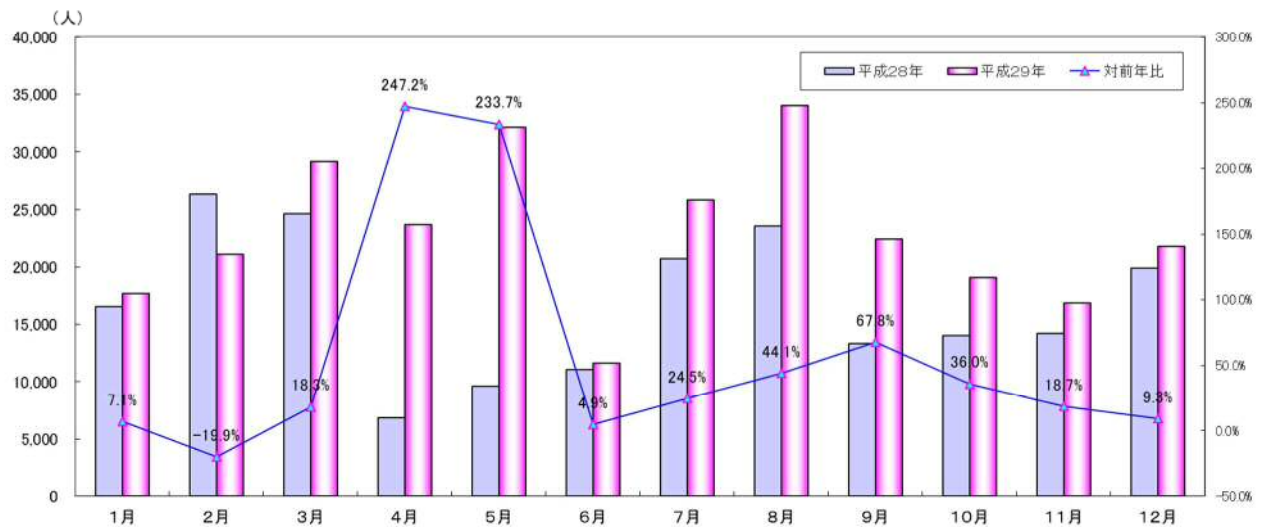
■ 種子島地区の延べ宿泊者数の動向

種子島地区の延べ宿泊者数は 275,475 人で、前年比 37.1% の増加。
 平成 28 年に比べジェットチャーター便が大幅に増加したため、県外からの宿泊客を中心に増加。
 外国人宿泊客は増加し、全体としても増加。

種子島地区	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	延べ宿泊者数	275,475		200,949		37.1%
1~12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	172,466	95,608	111,452	87,119	54.7%	9.7%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【種子島地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	17,701	21,083	29,149	23,708	32,155	11,626	25,840	34,004	22,437	19,098	16,893	21,781	275,475
平成28年	16,530	26,312	24,646	6,829	9,637	11,081	20,751	23,594	13,369	14,043	14,227	19,931	200,949
前年比(増減率)	7.1%	-19.9%	18.3%	247.2%	233.7%	4.9%	24.5%	44.1%	67.8%	36.0%	18.7%	9.3%	37.1%

2 地区別の動向

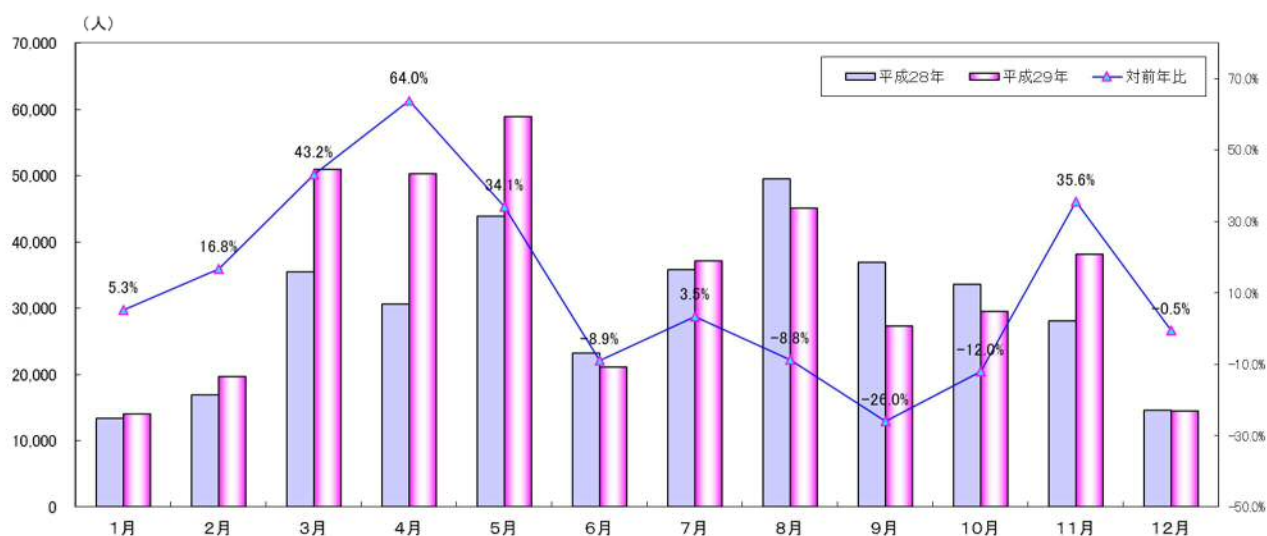
■ 屋久島地区の延べ宿泊者数の動向

屋久島地区の延べ宿泊者数は406,888人で、前年比12.3%の増加。
 県内からの宿泊客は減少したものの、中国からの映画撮影のための長期宿泊等があったため、県外からの宿泊客は増加。
 外国人宿泊客は増加し、全体としても増加。

屋久島地区		平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
		県外	県内	県外	県内	県外	県内
延べ宿泊者数		406,888		362,229		12.3%	
1～12月分		366,436	31,868	318,520	37,310	15.0%	-14.6%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【屋久島地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	14,086	19,742	50,911	50,298	58,865	21,193	37,119	45,139	27,300	29,586	38,110	14,537	406,888
平成28年	13,375	16,899	35,548	30,670	43,890	23,270	35,869	49,479	36,884	33,630	28,107	14,606	362,229
前年比(増減率)	5.3%	16.8%	43.2%	64.0%	34.1%	-8.9%	3.5%	-8.8%	-26.0%	-12.0%	35.6%	-0.5%	12.3%

2 地区別の動向

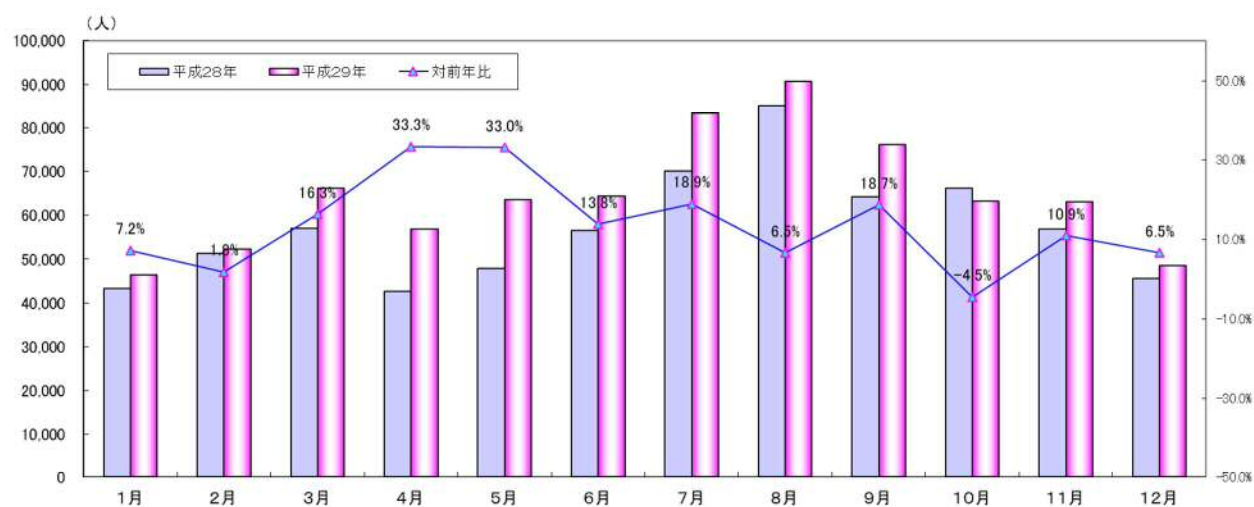
■ 奄美地区の延べ宿泊者数の動向

奄美地区の延べ宿泊者数は774,982人で、前年比12.8%の増加。
 行幸啓関係者の宿泊があったため、県外からの宿泊客を中心に増加。
 外国人宿泊客は減少し、全体としては増加。

奄美地区	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	延べ宿泊者数	774,982		686,881		12.8%
1~12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	482,664	271,445	411,787	266,411	17.2%	1.9%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【奄美地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	46,405	52,312	66,250	56,794	63,620	64,322	83,332	90,785	76,188	63,274	63,150	48,548	774,982
平成28年	43,287	51,378	56,978	42,598	47,824	56,546	70,074	85,211	64,195	66,277	56,940	45,574	686,881
前年比(増減率)	7.2%	1.8%	16.3%	33.3%	33.0%	13.8%	18.9%	6.5%	18.7%	-4.5%	10.9%	6.5%	12.8%

2 地区別の動向

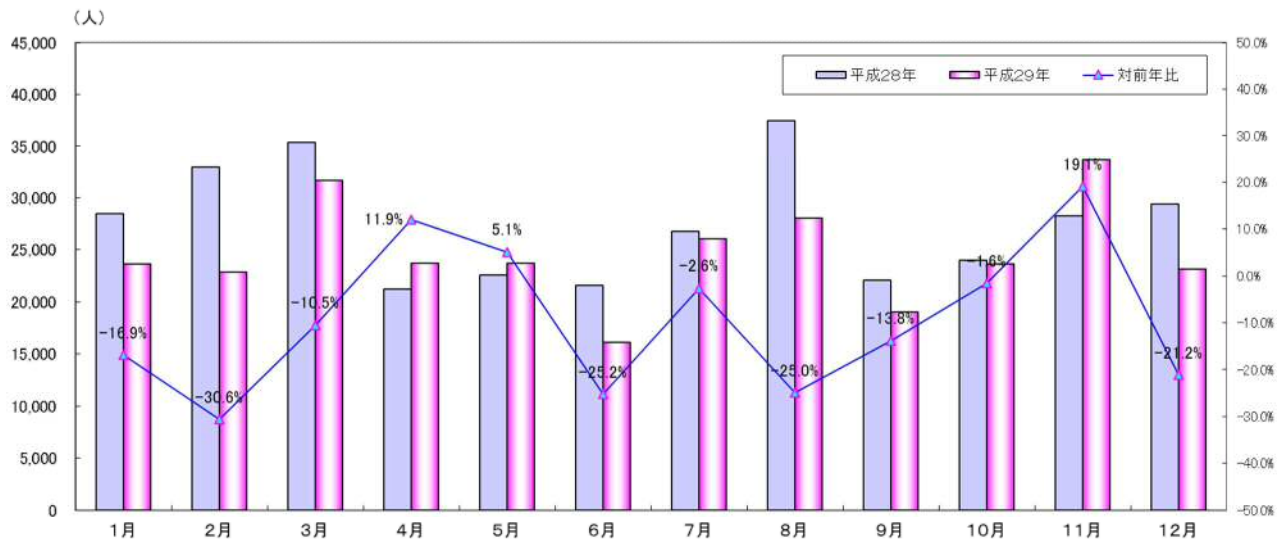
■ その他地区の延べ宿泊者数の動向

その他地区の延べ宿泊者数は 295,356 人で、前年比 10.5%の減少。
 県内からの宿泊客、県外からの宿泊客ともに減少した。

その他地区	(人)				前年比(増減率)	
	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
延べ宿泊者数	295,356		330,010		-10.5%	
1~12月分	県外	県内	県外	県内	県外	県内
	184,352	103,057	186,937	139,098	-1.4%	-25.9%

※延べ宿泊者数には、居住地不明者を含む

【その他地区の月別延べ宿泊者数】



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	(合計)
平成29年	23,664	22,862	31,630	23,722	23,710	16,133	26,070	28,067	19,040	23,633	33,678	23,147	295,356
平成28年	28,469	32,932	35,335	21,195	22,553	21,579	26,776	37,413	22,096	24,009	28,281	29,374	330,010
前年比(増減率)	-16.9%	-30.6%	-10.5%	11.9%	5.1%	-25.2%	-2.6%	-25.0%	-13.8%	-1.6%	19.1%	-21.2%	-10.5%

2 地区別の動向

(2) 地区別延べ日帰り客数 【出典：観光庁「観光入込客統計」を用いて県で推定】

平成29年の延べ日帰り客数は、その他地区以外が前年を上回り、全体としては前年比5.1%の増加。

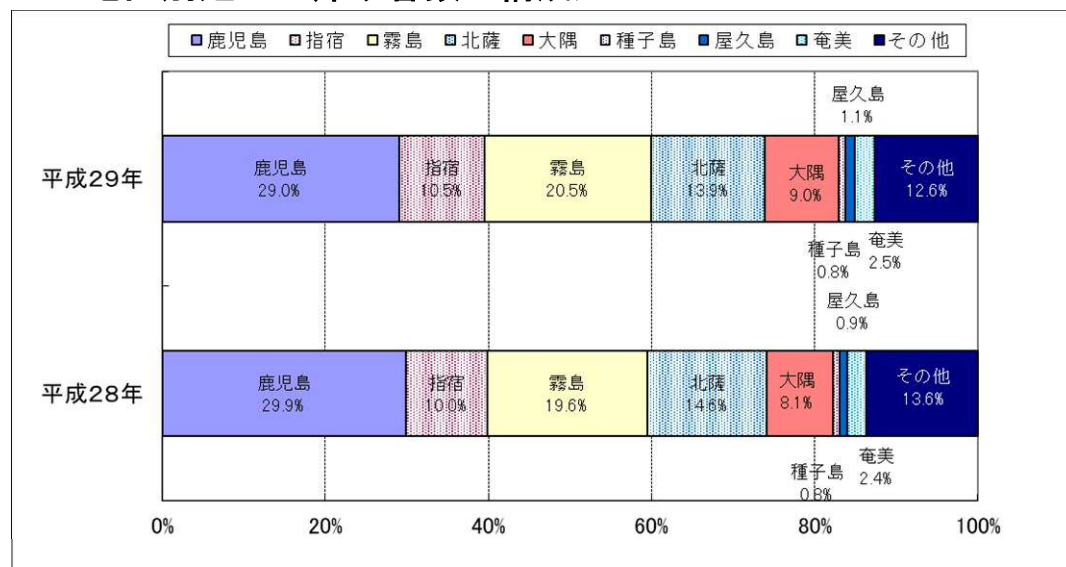
地区別構成比は、鹿児島地区(29.0%)が最も高く、次いで霧島地区(20.5%)、北薩地区(13.9%)となっている。

	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅
平成29年	3,999,446	1,446,509	2,820,560	1,921,028	1,246,784
平成28年	3,915,535	1,316,989	2,567,355	1,920,891	1,065,320
前年比(増減率)	2.1%	9.8%	9.9%	0.0%	17.0%

	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成29年	112,049	153,650	342,566	1,739,408	13,782,000
平成28年	110,636	111,798	318,329	1,785,146	13,112,000
前年比(増減率)	1.3%	37.4%	7.6%	-2.6%	5.1%

※平成29年と平成28年の観光地点数を同一にしているため、「平成28年鹿児島県観光統計」で公表した数値とは異なる。

■ 地区別延べ日帰り客数の構成比



2 地区別の動向

(3) 地区別延べ宿泊者数＋地区別延べ日帰り客数

平成29年の地区別延べ宿泊者数と地区別延べ日帰り客数の合算値は、その他地区以外が前年を上回り、全体としては前年比7.2%の増加となった。

地区別構成比は、鹿児島地区（33.6%）が最も高く、次いで霧島地区（18.4%）、北薩地区（12.2%）となった。

(人)

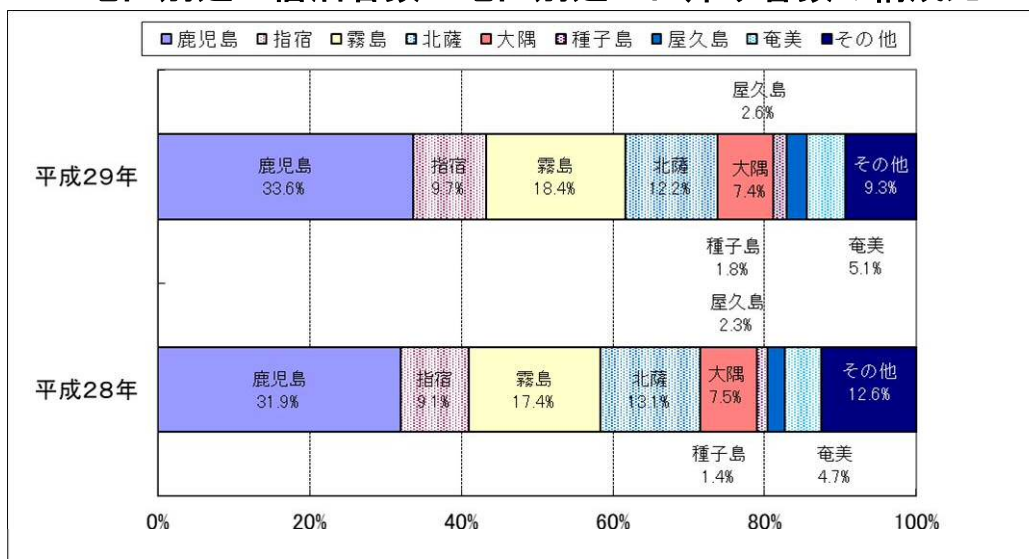
	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅
平成29年	7,311,636	2,110,148	3,999,127	2,645,658	1,601,727
平成28年	6,816,622	1,970,818	3,611,757	2,547,480	1,461,515
前年比(増減率)	7.3%	7.1%	10.7%	3.9%	9.6%

	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成29年	387,524	560,539	1,117,548	2,034,764	21,768,670
平成28年	311,585	474,026	1,005,210	2,115,156	20,314,190
前年比(増減率)	24.4%	18.3%	11.2%	-3.8%	7.2%

※1 延べ宿泊者数は観光庁「宿泊旅行統計」を元に推計しているため、各地区の合計値と総数が一致しない場合がある（観光庁「宿泊旅行統計」の延べ宿泊者数は一の位を四捨五入している）。

※2 延べ日帰り客数は、平成28年と平成27年の観光地点数を同一にしているため、「平成27年鹿児島県観光統計」で公表した数値とは異なる。

■ 地区別延べ宿泊者数＋地区別延べ日帰り客数の構成比



2 地区別の動向

(4) 地区別外国人延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」を用いて県で推定】

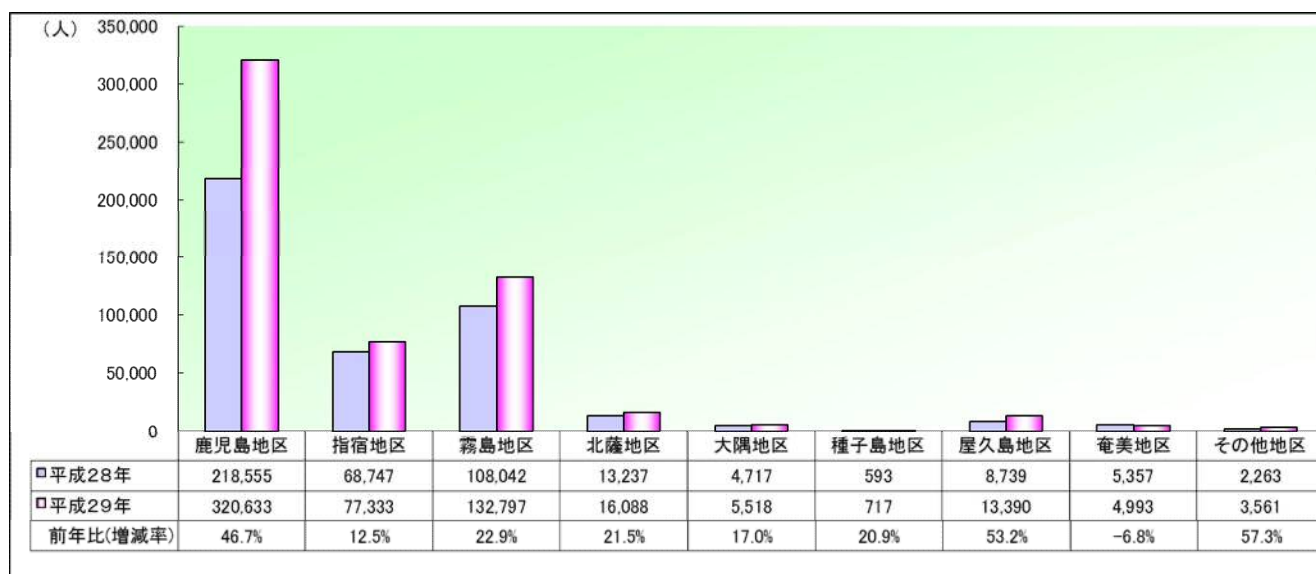
平成29年の地区別外国人延べ宿泊者数は、奄美地区以外が前年を上回り、全体としては前年比33.7%の増加となった。

(人)

	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅
平成29年	320,633	77,333	132,797	16,088	5,518
平成28年	218,555	68,747	108,042	13,237	4,717
前年比(増減率)	46.7%	12.5%	22.9%	21.5%	17.0%

	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成29年	717	13,390	4,993	3,561	575,030
平成28年	593	8,739	5,357	2,263	430,250
前年比(増減率)	20.9%	53.2%	-6.8%	57.3%	33.7%

※従業者数10人以上の宿泊施設の宿泊者数で比較

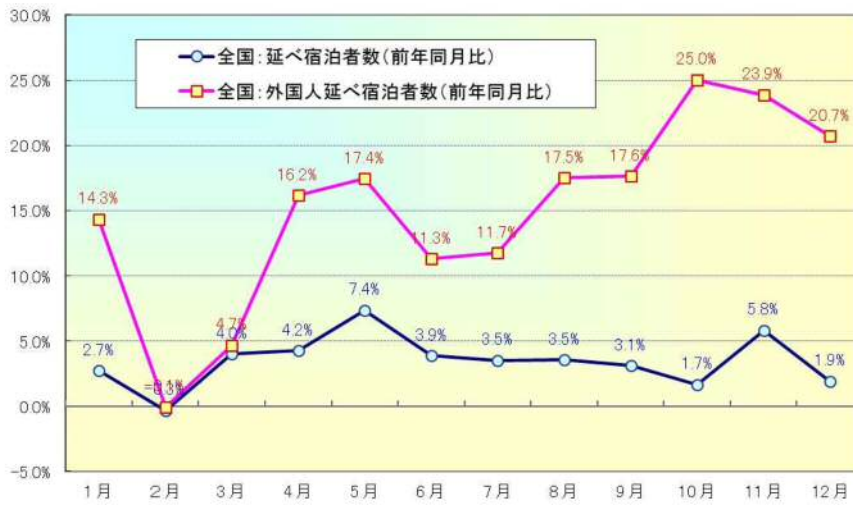


※従業者数10人以上の宿泊施設の宿泊者数を用いて作図

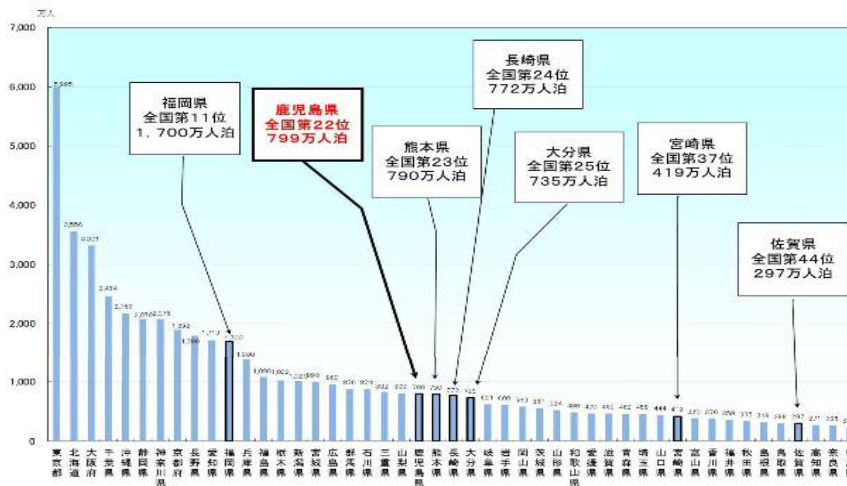
參考資料

1 全国における宿泊者の動向【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】

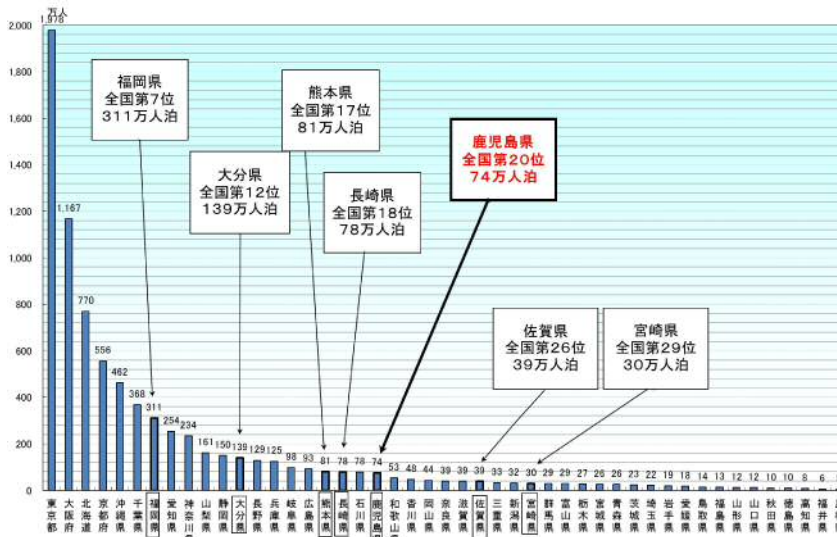
(1) 月別延べ宿泊者数(平成29年)



(2) 都道府県別延べ宿泊者数(平成29年)

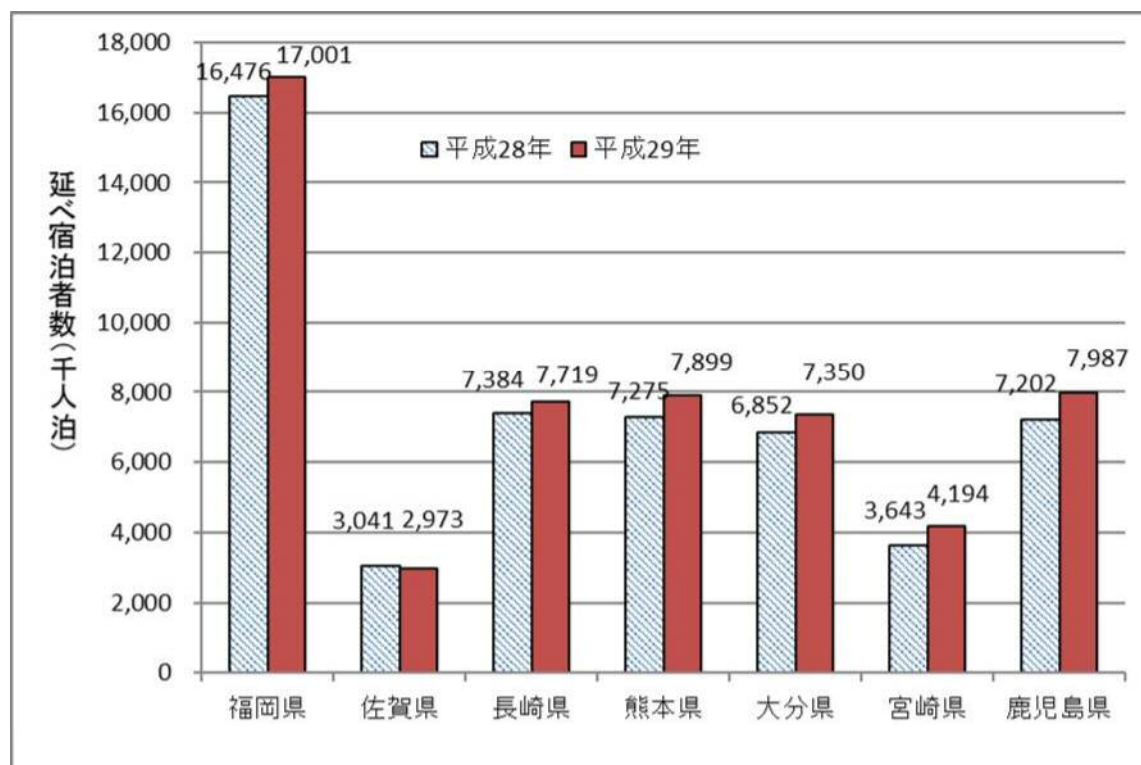


(3) 都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成29年)



2 九州における宿泊者の動向

(1) 九州各県別延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】



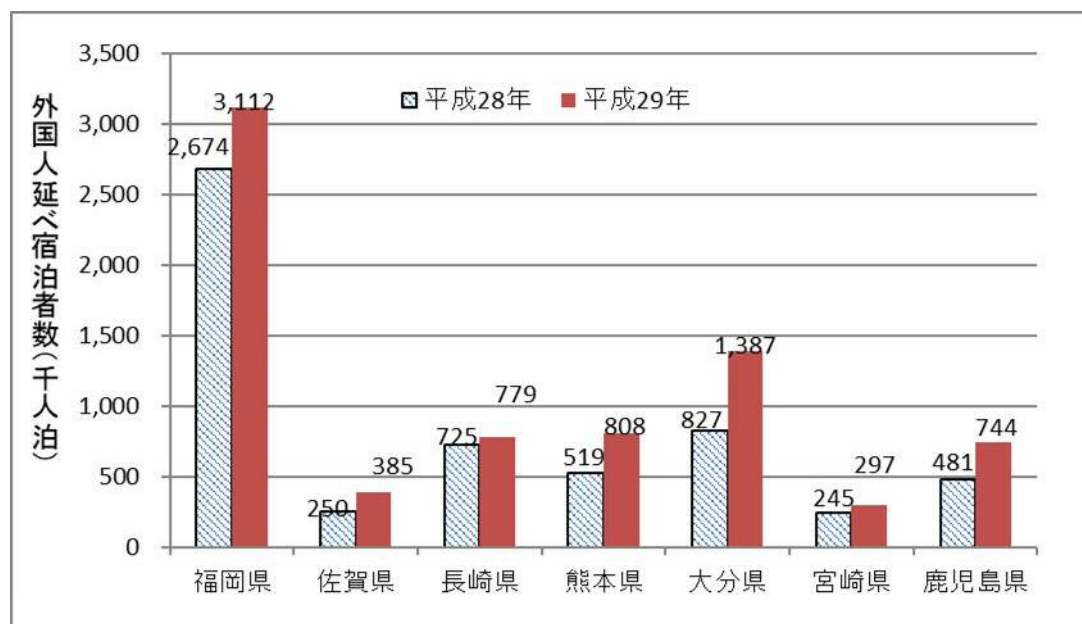
単位：人泊

	平成28年	平成29年	九州順位		前年比 増減率
			全国順位	九州順位	
福岡県	16,475,930	17,001,170	11位	1位	3.2%
佐賀県	3,040,560	2,973,270	44位	7位	-2.2%
長崎県	7,383,780	7,719,200	24位	4位	4.5%
熊本県	7,275,180	7,898,550	23位	3位	8.6%
大分県	6,851,540	7,350,280	25位	5位	7.3%
宮崎県	3,643,200	4,194,130	37位	6位	15.1%
鹿児島県	7,202,190	7,986,670	22位	2位	10.9%
九州計	51,872,370	55,123,270			6.3%
全国	492,485,160	509,596,860			3.5%

※従業員数9人以下の宿泊施設を含む全宿泊施設の年間の宿泊者数

2 九州における宿泊旅行者の動向

(2) 九州各県別外国人延べ宿泊者数【出典：観光庁「宿泊旅行統計」】



単位：人泊

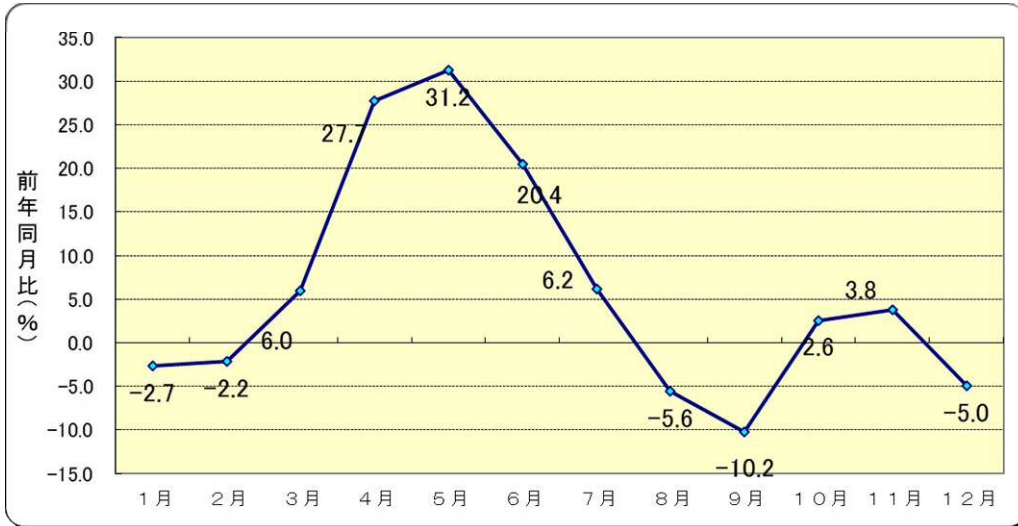
	平成28年	平成29年	平成29年		前年比 増減率
			全国順位	九州順位	
福岡県	2,674,110	3,112,070	7位	1位	16.4%
佐賀県	249,640	385,250	26位	6位	54.3%
長崎県	725,420	779,250	18位	4位	7.4%
熊本県	518,730	807,750	17位	3位	55.7%
大分県	827,010	1,386,930	12位	2位	67.7%
宮崎県	245,180	296,670	29位	7位	21.0%
鹿児島県	480,920	744,180	20位	5位	54.7%
九州計	5,720,990	7,512,090			31.3%
全国	69,388,940	79,690,590			14.8%

※従業員数9人以下の宿泊施設を含む全宿泊施設の年間の宿泊者数

3 鹿児島県観光動向調査

(1) 月別の宿泊客数

平成29年上半期の宿泊者数は前年を上回り、宿泊者数は12.3%増加した。
平成29年下半期の宿泊者数は前年を下回り、宿泊者数は1.7%減少した。

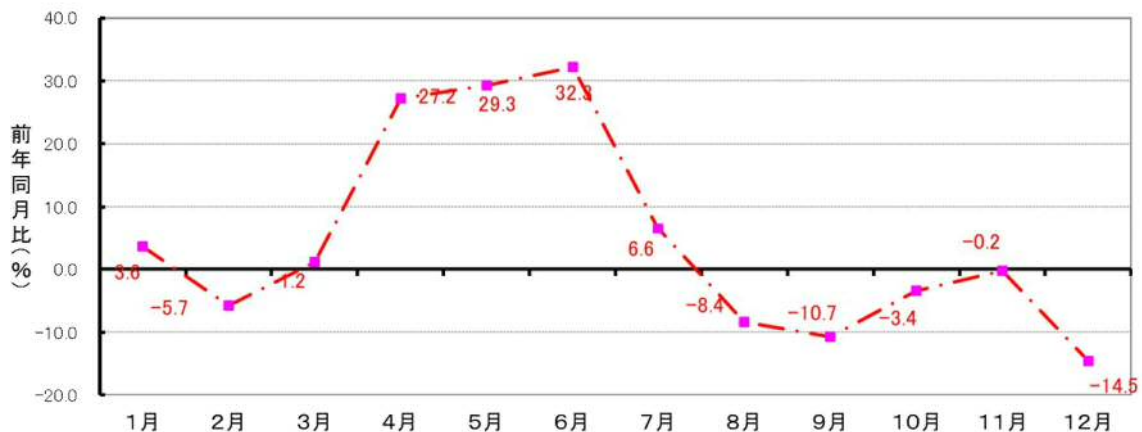


宿泊客数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
平成29年	250,997	266,388	336,240	286,025	320,411	253,133	275,635	346,639	272,622	308,023	316,220	285,414	3,517,747	
平成28年	257,847	272,285	317,294	223,949	244,129	210,179	259,636	367,193	303,491	300,326	304,698	300,328	3,361,355	
前年比	-2.7%	-2.2%	6.0%	27.7%	31.2%	20.4%	6.2%	-5.6%	-10.2%	2.6%	3.8%	-5.0%	4.7%	
	上半期						12.3%	下半期						-1.7%

単位:人泊

(2) 月別の主要観光施設・ドライブインの入場者数

県内の主要観光施設・ドライブインの入場者数を前年と比較すると、3.7%の増加となった。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成29年	823,702	414,903	597,006	609,914	836,610	419,141	453,012	686,019	465,553	526,862	603,943	448,229	6,884,894
平成28年	795,125	440,097	590,151	479,465	646,955	316,923	425,111	748,652	521,410	545,216	605,253	524,520	6,638,878
前年比	3.6%	-5.7%	1.2%	27.2%	29.3%	32.3%	6.6%	-8.4%	-10.7%	-3.4%	-0.2%	-14.5%	3.7%

単位:人

3 鹿児島県観光動向調査

(3) 旅行形態別延べ宿泊客数

宿泊客を形態別にみると、個人客数は前年と比較すると3.4%増加し、団体客数は3.9%の増加となった。

《平成28年》 (単位:人,%)

	宿泊客数	構成比
合計	2,597,008	
個人客(含む家族・小グループ)	1,985,161	(76.4)
団体客(15名以上)	611,847	
一般団体・企画商品	512,925	(19.8)
大会	47,879	(1.8)
教育旅行	51,043	(2.0)

注:調査対象のうち回答があった施設の集計

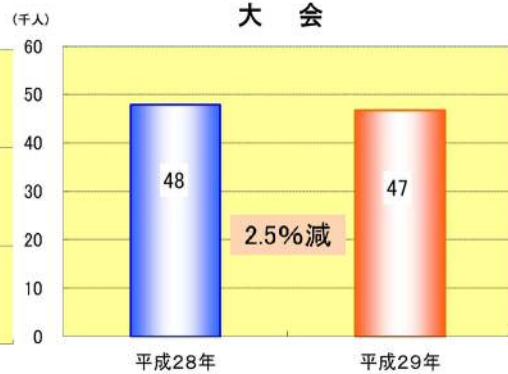
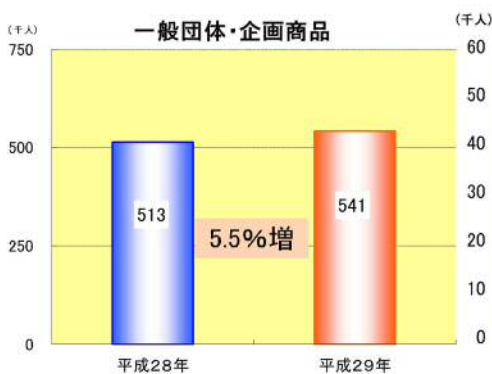
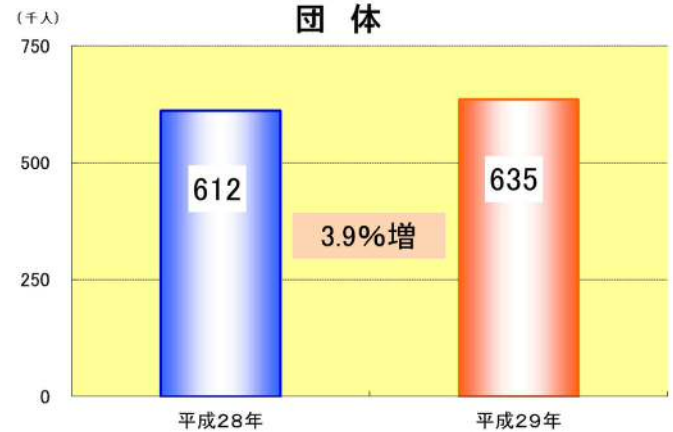
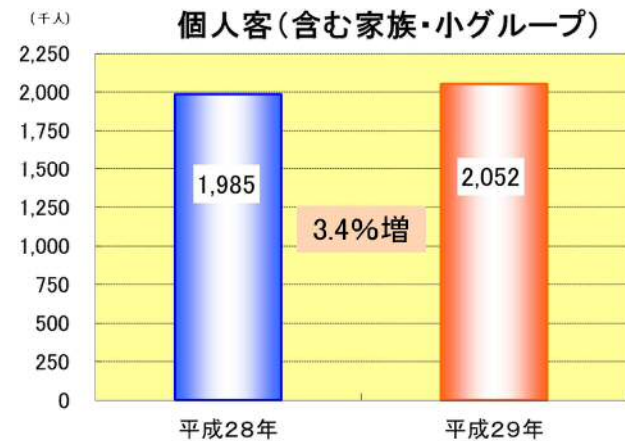
《平成29年》 (単位:人,%)

	宿泊客数	構成比
合計	2,687,674	
個人客(含む家族・小グループ)	2,052,262	(76.4)
団体客(15名以上)	635,412	
一般団体・企画商品	541,180	(20.1)
大会	46,692	(1.7)
教育旅行	47,540	(1.8)

注:調査対象のうち回答があった施設の集計

個人

団体



※1 調査対象のうち回答があった施設の集計

※2 平成28年の数値は、平成29年のサンプル施設数とベースを合わせているため、「平成28年鹿児島県観光統計」で公表した数値とは異なる。

3 鹿児島県観光動向調査

(4) 月別旅行形態の動向 (対前年同月比)



単位:人

《個人客数》	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
平成29年	169,351	148,188	195,409	168,317	188,732	128,325	169,057	241,250	157,313	163,309	172,223	150,788	2,052,262
平成28年	163,608	159,558	184,447	138,279	153,197	115,280	159,360	256,542	166,717	160,869	167,961	159,343	1,985,161
前年比	3.5%	-7.1%	5.9%	21.7%	23.2%	11.3%	6.1%	-6.0%	-5.6%	1.5%	2.5%	-5.4%	3.4%

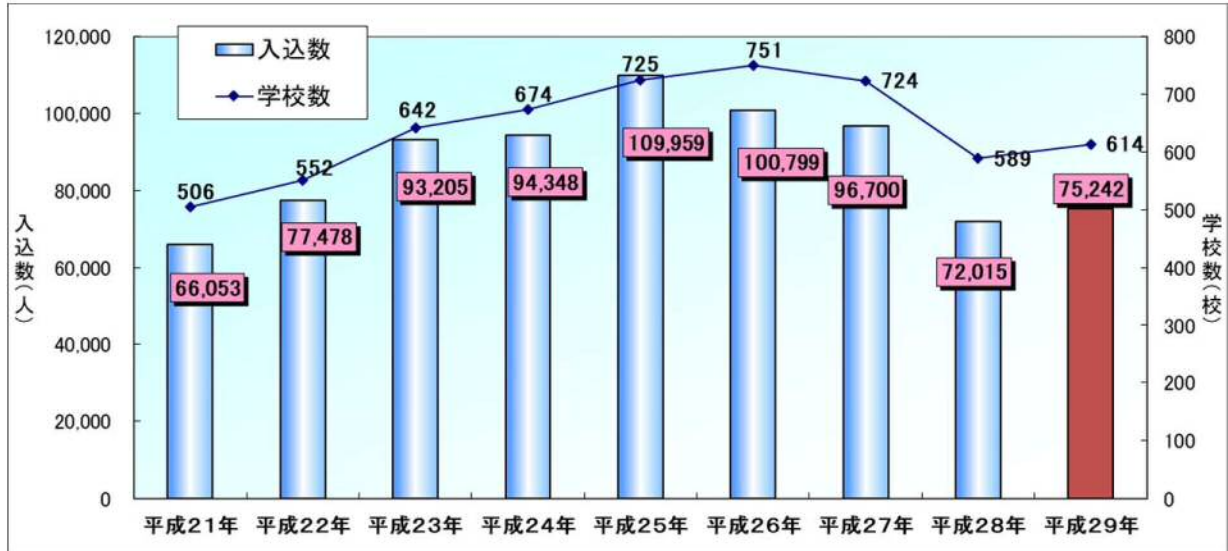
単位:人

《団体客数》	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
平成29年	40,061	55,172	59,827	57,754	57,825	55,806	37,604	44,243	43,868	60,338	72,660	50,254	635,412
平成28年	55,815	55,300	61,493	37,973	32,706	35,349	36,123	49,659	64,220	58,317	68,456	56,436	611,847
前年比	-28.2%	-0.2%	-2.7%	52.1%	76.8%	57.9%	4.1%	-10.9%	-31.7%	3.5%	6.1%	-11.0%	3.9%

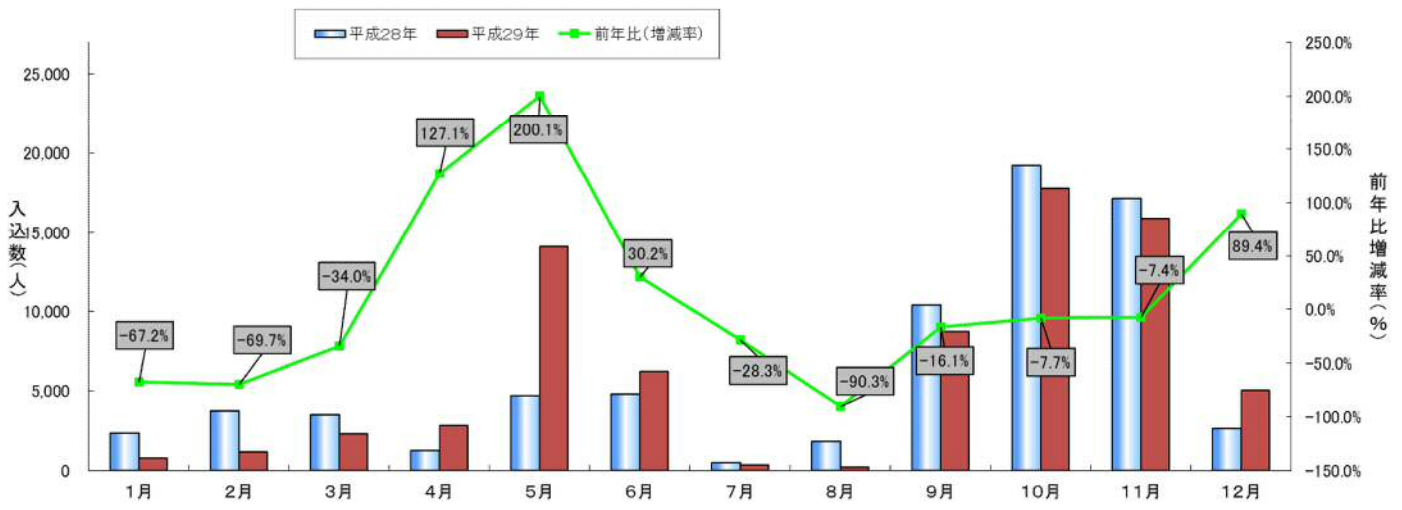
4 教育旅行の受入状況

出典：「平成29年鹿児島県修学旅行等入込状況調査」

(1) 鹿児島県全体の教育旅行の受入状況（過去の推移）



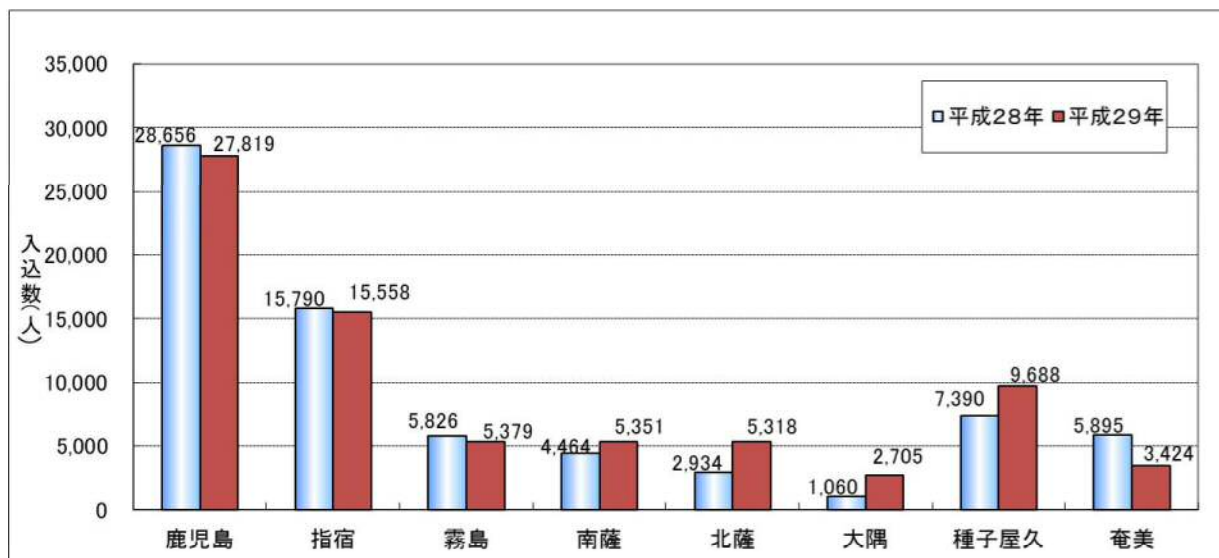
(2) 月別の教育旅行の受入状況（平成28年～平成29年）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位:人 合計
平成29年	767	1,141	2,306	2,836	14,100	6,228	332	176	8,740	17,734	15,853	5,029	75,242
平成28年	2,337	3,764	3,492	1,249	4,699	4,782	463	1,820	10,417	19,223	17,114	2,655	72,015
前年比(増減率)	-67.2%	-69.7%	-34.0%	127.1%	200.1%	30.2%	-28.3%	-90.3%	-16.1%	-7.7%	-7.4%	89.4%	4.5%

4 教育旅行の受入状況

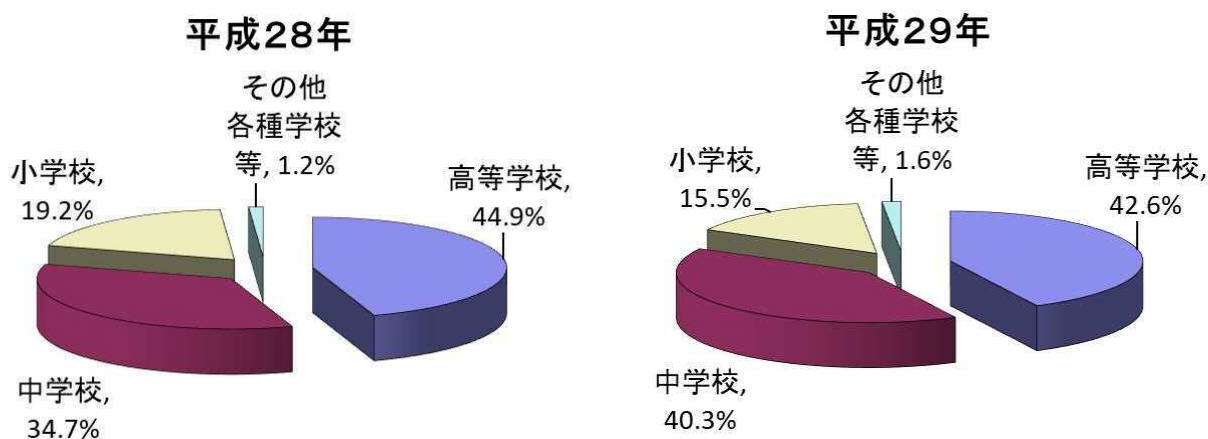
(3) 県内地区別の教育旅行の受入状況（平成28年～29年）



単位：人

	鹿児島	指宿	霧島	南薩	北薩	大隅	種子屋久	奄美	合計
平成29年	27,819	15,558	5,379	5,351	5,318	2,705	9,688	3,424	75,242
平成28年	28,656	15,790	5,826	4,464	2,934	1,060	7,390	5,895	72,015
前年比(増減率)	-2.9%	-1.5%	-7.7%	19.9%	81.3%	155.2%	31.1%	-41.9%	4.5%

(4) 学校種別の構成比（平成29年対平成28年）

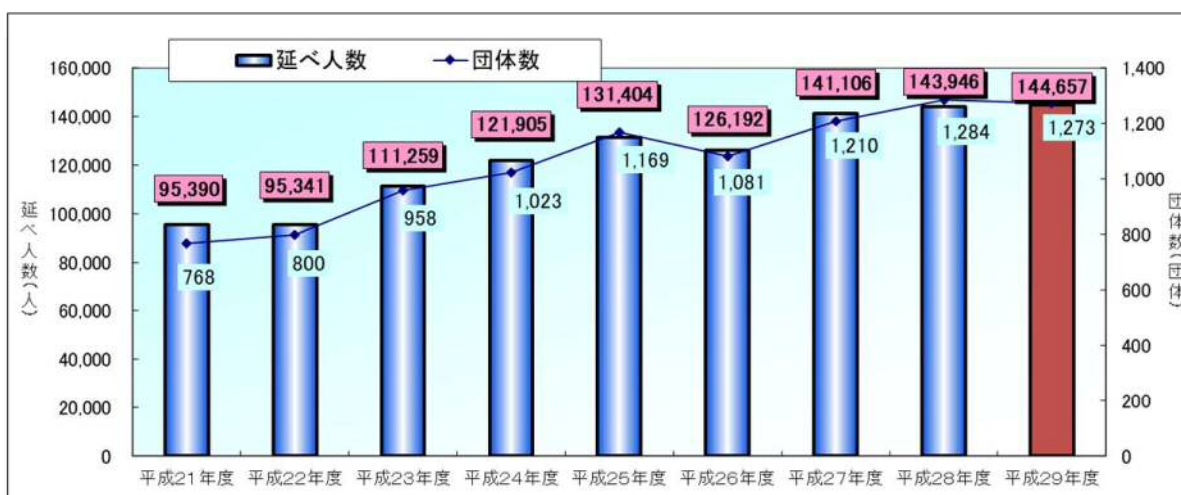


5 スポーツ合宿の受入状況

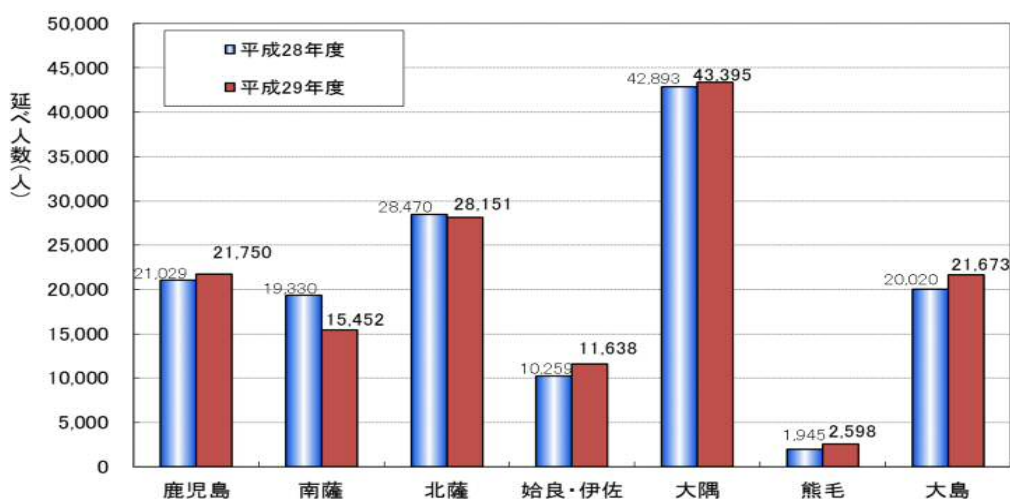
出典：「平成29年度スポーツキャンプ・合宿状況調査」

(1) 鹿児島県全体のスポーツ合宿の受入状況（推移）

	平成29年度	平成28年度	対前年度比	
			増減数	増減率
延べ人数(人)	144,657	143,946	711	0.5%
実人数(人)	32,877	32,383	494	1.5%
団体数(団体)	1,273	1,284	-11	-0.9%



(2) 県内地区別のスポーツ合宿の受入状況

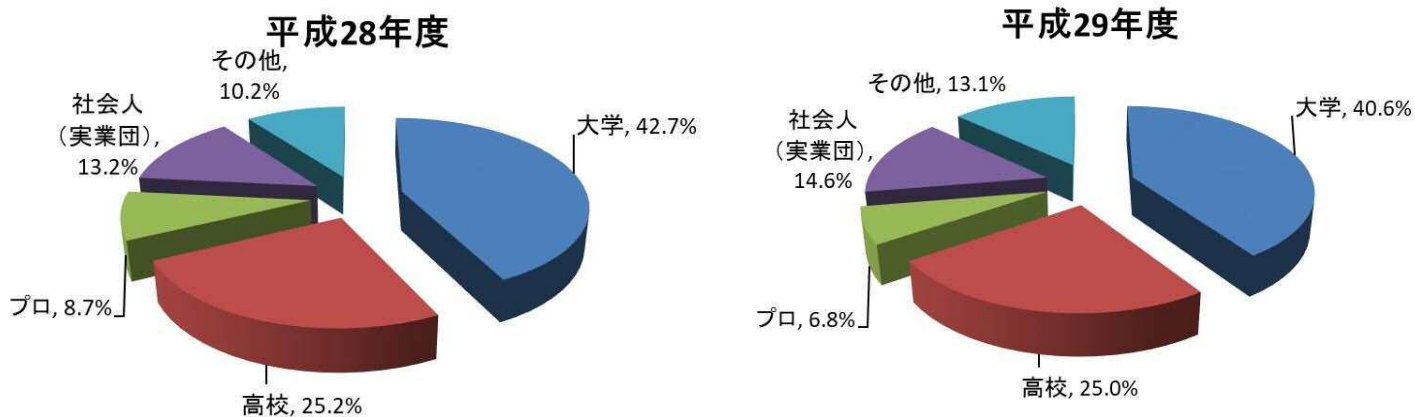


	鹿児島	南薩	北薩	姶良・伊佐	大隅	熊毛	大島
平成29年度	21,750	15,452	28,151	11,638	43,395	2,598	21,673
平成28年度	21,029	19,330	28,470	10,259	42,893	1,945	20,020
前年度比(増減率)	3.4%	-20.1%	-1.1%	13.4%	1.2%	33.6%	8.3%

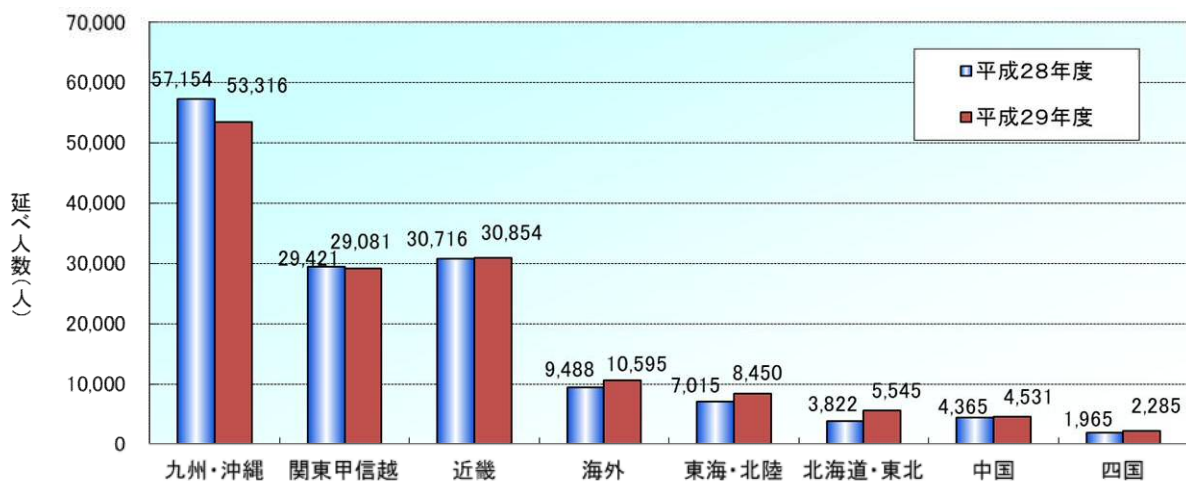
単位：人

5 スポーツ合宿の受入状況

(3) 団体区分（カテゴリー）の状況（構成比）



(4) 発地別の状況

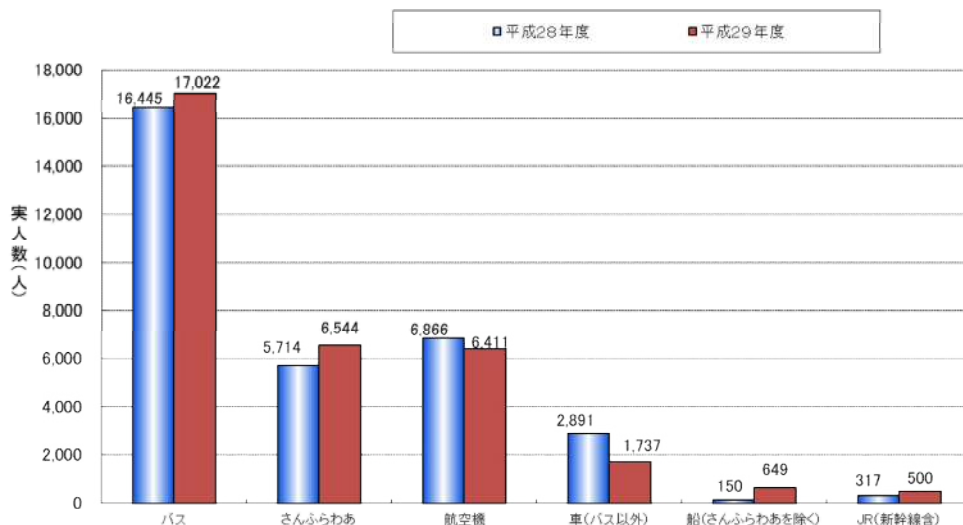


	九州・沖縄	関東甲信越	近畿	海外	東海・北陸	北海道・東北	中国	四国
平成29年度	53,316	29,081	30,854	10,595	8,450	5,545	4,531	2,285
平成28年度	57,154	29,421	30,716	9,488	7,015	3,822	4,365	1,965
前年度比(増減率)	-6.7%	-1.2%	0.4%	11.7%	20.5%	45.1%	3.8%	16.3%

単位:人

5 スポーツ合宿の受入状況

(5) 交通手段の状況

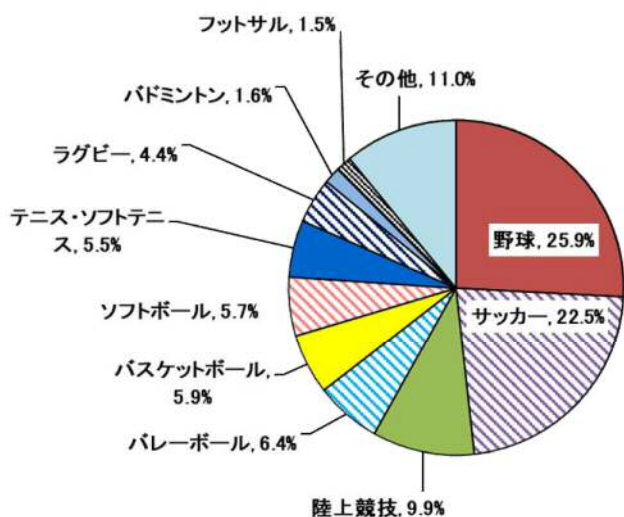


	バス	さんふらわあ	航空機	車(バス以外)	船(さんふらわあを除く)	JR(新幹線含)
平成29年度	17,022	6,544	6,411	1,737	649	500
平成28年度	16,445	5,714	6,866	2,891	150	317
前年度比(増減率)	3.5%	14.5%	-6.6%	-39.9%	332.7%	57.7%

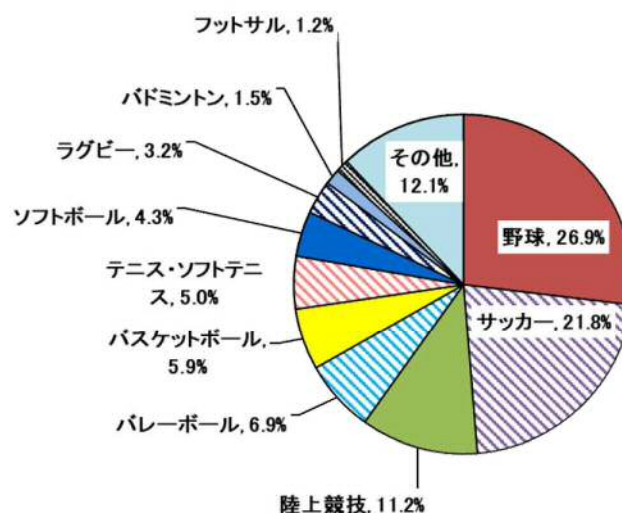
単位:人

(6) 競技種目の状況

平成28年度



平成29年度



6 コンベンションの開催状況

【出典：県独自調査】

平成29年の県内のコンベンションの開催状況は、

- ・開催件数 194件（前年比3.5%減）
- ・参加者 124,095人（前年比16.9%減）

となった。

全国大会は件数・参加者ともに増加したものの、国際大会、その他は件数、参加者ともに減少し、全体としては件数、参加者ともに減少した。

単位：件・人

	平成29年		平成28年		前年比(増減率)	
	件数	参加者	件数	参加者	件数	参加者
国際大会	5	797	11	18,008	-54.5%	-95.6%
全国大会	83	66,959	61	62,684	36.1%	6.8%
その他	106	56,339	129	68,566	-17.8%	-17.8%
合計	194	124,095	201	149,258	-3.5%	-16.9%

※開催状況については、各市町村及び鹿児島観光コンベンション協会へ照会を行った回答を、県観光課で取りまとめた。

※コンベンションの計上については、会議・研修・スポーツ大会等を対象として計上。県内参加者のみの規模のコンベンションは含まない。

7 国際観光船受入状況

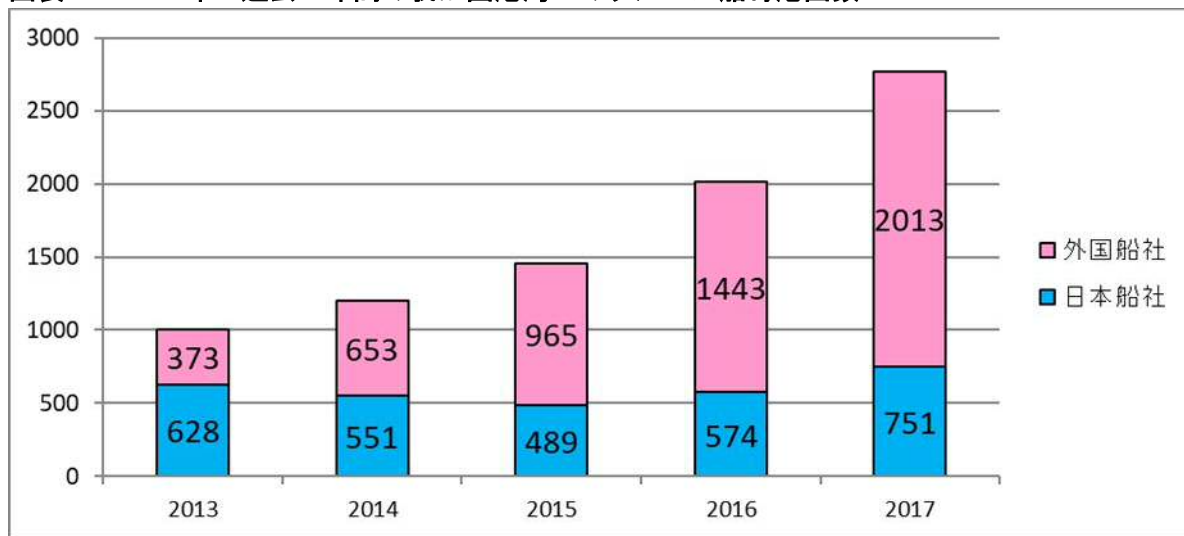
(1) 全国におけるクルーズ船の寄港状況

【出典：国土交通省「2017年の我が国のクルーズ等の動向（調査結果）」】

2017年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数は以下のとおり。

- ・外国船社のクルーズ船 2,013回
- ・日本船社のクルーズ船 751回
- 合計 2,764回（前年比37.0%増）

図表1 2017年 過去5年間の我が国港湾へのクルーズ船寄港回数



図表2 2017年 港湾別のクルーズ船寄港回数（上位10港）

全体			外国船社			国内船社		
順位	港湾名	回数	順位	港湾名	回数	順位	港湾名	回数
1	博多	326	1	博多	309	1	横浜	121
2	長崎	267	2	長崎	262	2	神戸	73
3	那覇	224	3	那覇	217	3	名古屋	30
4	横浜	178	4	石垣	129	4	広島	28
5	石垣	132	4	平良	129	5	東京	19
6	平良	130	6	鹿児島	98	5	宮島	19
7	神戸	116	7	佐世保	82	7	博多	17
8	鹿児島	108	8	八代	65	8	宮之浦	15
9	佐世保	84	9	横浜	57	9	二見	13
10	八代	66	10	堺	56	9	福山	13

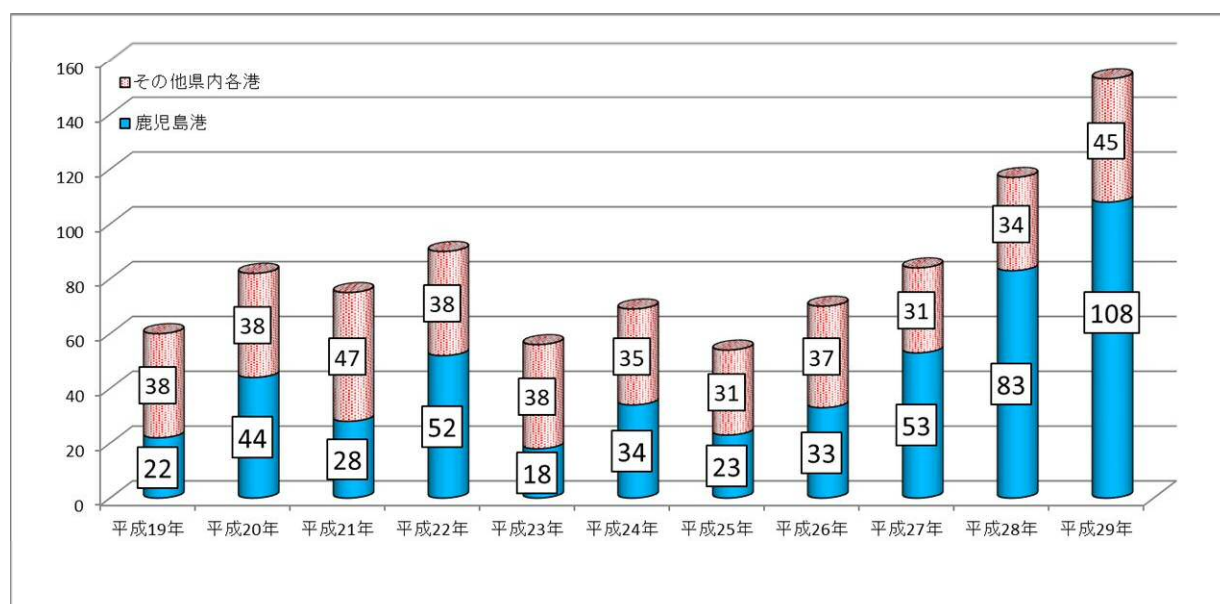
図表3 2013～2017年 外国船社のクルーズ船寄港回数（上位5港）

順位	2013年		2014年		2015年		2016年		2017年	
	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数
1	石垣	59	博多	99	博多	245	博多	312	博多	309
2	那覇	41	長崎	70	長崎	128	長崎	190	長崎	262
3	長崎	35	石垣	69	那覇	105	那覇	183	那覇	217
4	横浜	32	那覇	68	石垣	79	石垣(石垣島)	91	石垣	129
5	博多	19	横浜	48	鹿児島	51	平良(宮古島)	84	平良	129

7 国際観光船受入状況

(2) 鹿児島県におけるクルーズ船の寄港状況 【出典：県港湾空港課調べ】

県内各港(計)		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
		60	82	75	90	56	69	54	70	84	117	153
内 訳	鹿児島港	22	44	28	52	18	34	23	33	53	83	108
	志布志港			1					1			
	指宿港					1		1			1	
	西之表港		2	4	2	2	1		2	2	5	3
	宮之浦港	25	21	26	25	23	15	17	16	19	18	24
	名瀬港	4	5	11	4	4	9	7	13	6	6	13
	その他	9	10	5	7	8	10	6	5	4	4	5



平成 29 年 鹿児島県の観光の動向

～鹿児島県観光統計～

発行 平成 30 年 10 月

編集・発行 鹿児島県 PR・観光戦略部観光課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL : 099-286-3008

FAX : 099-286-5580

E-mail : k-kokunai@pref.kagoshima.lg.jp

URL :

[http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/
kanko-tokusan/kanko/kankotokei/](http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/kanko-tokusan/kanko/kankotokei/)